

産業経済インデックス

- 産業経済雑誌主要記事索引 -

2 0 0 4 年 1 2 月

日本政策投資銀行 情報センター

利用上の留意点

- 1 . このインデックスは、産業・経済関連の主要記事を独自の分類により収録しています。
採録雑誌は、おおよそ 2004 年 11 月に発刊されています。
- 2 . 分類体系は、大・中・小の分類に区分され、大分類と中分類が目次に掲載してあります。小分類については、本文の中で適宜表示してあります。
- 3 . 各記事の分類は、「一記事一分類」を原則としています。
- 4 . 世界の地域別動向について、日本を含む世界全般にわたる記事は小分類「○○一般」に入れ、特定の国またはグループに関するものは同「海外事情」に入れています。

目 次

産 業 篇

1. 産業一般	1
2. 技術開発	4
3. エネルギー	5
4. その他鉱業	10
5. 農林・水産	10
6. 食 品	10
7. 織 維	11
8. 紙・パルプ	12
9. 化 学	12
10. 窯業・土石	13
11. 鉄 鋼	13
12. 非鉄金属	14
13. 機 械	14
14. その他製造	17
15. 建設・不動産	17
16. 商 業	18
17. 運 輸	19
18. 情報・通信	20
19. 金融・証券	22
20. その他サービス	24

国土開発篇

1. 全国総合開発	26
2. 都市開発	27
3. 地域開発	28

経 済 篇

1. 日本経済	33
2. 通貨・金融	35
3. 海外経済	37
4. 経済理論	40

企業・経営篇

1. 企業一般	4 1
2. 中小企業	4 2
3. 企業経営	4 3
4. 労 働	4 6

関連法律篇

1. 関連法律	4 8
---------	-----

社会・その他篇

1. 社会一般	5 0
2. そ の 他	5 0

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
産 業 篇			
1. 産業一般			
(1) 産業一般			
大学の法人化と産学連携への取り組み	石川 正俊	C I A J J O U R N A L 44(10)	2004.10 (4～9)
J A I S A ((社) 日本自動認識システム協会) の 事業活動について	小池 勉	産業機械 (649)	2004.10 (44～48)
8月の第3次産業活動指数<経済産業省> - 前月比0.4%の上昇 -	経済産業調査 会	経済産業公報 (15630)	2004.10.28 (1～3)
メイド・イン・ジャパン復活の経営戦略(7) - イノベーション促進のためのリスクマネー供給と 人材育成 -	木嶋 豊	化学経済 51(13)	2004.11 (108～114)
情報通信とユニバーサルデザイン - 情報通信技術 と福祉が融合した新しい未来社会のカたち。UD 時代がやってきた!	編集部	情報通信ジャーナル 22(11)	2004.11 (5～8)
ものづくりリサーチ:開発・生産拠点の海外シフト - 国内回帰はどこまで進むか -	吉田 勝	日経ものづくり (602)	2004.11 (148～150)
中高齢者市場と関連産業 - 財・サービスのユニバーサル化 -	青山 正治	ニッセイ基礎研 R E P O R T (92)	2004.11 (22～27)
主要8業種展望 - 景気減速にも一定の対応力 - - 原燃料高の転嫁状況で業種間格差、総じて財務基 盤の強化は進む -	中塚 富士雄 ほか	レーティング情報 7(11)	2004.11 (2～19)
9月の鉱工業生産動向(確報)<経済産業省> - 生産、前月比0.4%低下 -	経済産業調査 会	経済産業公報 (15645)	2004.11.19 (1～4)
製造業の黄金期はこれから - デジタル家電は歌舞 伎や茶道と同じ日本文化になる -	奥井 規晶	V O I C E (324)	2004.12 (96～103)
<特集> 最新シェア動向(前編) - デフレと業 界再編が寡占化傾向に拍車 - 輸送用機器/食品 /紙・パルプ/他 -	編集部	東洋経済統計月報 64(12)	2004.12 (12～25)
(2) 産業政策			
The Consortium Standard and Patent Pools	Reiko Aoki ほか	経済研究(一橋大学) 55(4)	2004.10.25 (345～357)
競争政策と経済分析(6・完) - 寡占市場モデルと競争圧力 -	泉田 成美	公正取引 (649)	2004.11 (36～39)
「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律 の一部を改正する法律案」の国会提出について(概 要)	編集部	公正取引 (649)	2004.11 (51～54)
経済規制の国際的調和(18) - 金融規制の国際的調和 -	中川 淳司	貿易と関税 52(11)	2004.11 (46～57)
Empagran判決と日本独禁法 - 米国独禁法 の国際的適用に関する連邦最高裁判決がもたらす 示唆	白石 忠志	N B L (796)	2004.11.1 (42～48)
「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律 の一部を改正する法律案」の国会提出 - 課徴金 制度等の見直し	編集部	商事法務 (1712)	2004.11.5 (4～26)
ダイエー解体は国家犯罪だ - なぜ主力行は支援を やめたか - 産業再生機構活用で儲かるのは選ば れた投資家だけ -	森永 卓郎	V O I C E (324)	2004.12 (90～95)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(3) 産業資源 <特集> エコスラグ - エコスラグ先進事例紹介 / 自治体の有効利用アンケート結果 (2 0 0 3 年度) - 平成 1 5 年度 環境ビジネス研究会 環境ビジネスの I T による変貌研究 調査報告 シャフト式ガス化溶融炉で新たなリサイクル / 含塩化ビニル廃材のガス化溶融塩素回収基盤技術の開発 スーパーエコタウンの現在 (下) 廃プラスチックの石油化学原料化技術	高知県高知駅 周辺都市整備 事務所 ほか 風間 誠 山本 高郁 ほか 津川 敬 西野 順也	産業機械 (649) 産業機械 (649) 都市と廃棄物 34(10) I N D U S T 19(11) 化学経済 51(13)	2004.10 (6～40) 2004.10 (60～64) 2004.10 (52～58) 2004.11 (42～45) 2004.11 (93～98)
(4) 産業公害 イオン交換繊維による重金属汚染水の処理 <特集> 行財政改革と廃棄物処理事業 - 「平成の大合併」で廃棄物処理事業はどうなるのか / 三位一体の改革そして 小型ごみ焼却炉の機能評価の試み (前編) L C A とコストからみる市町村廃棄物処理の現状 (6 ・ 最終回) - 廃棄・リサイクルシステムの改善に向けて - 高レベル放射性廃棄物の地層処分 - 不確実性と信頼性に関する考察 - <特集> 環境リスクと予防原則 (環境系 3 学会合同シンポ) - 環境リスクの評価と管理の今後、他 - <特集> 予防原則論の多様性 - 科学的な不確実性と国際法における予防原則 / 予防原則の歴史的概観、他 - <特集> 最終処分場の新たな流れ - 被覆型最終処分場の埋立終了後における長期管理の考え方、他 - 廃プラ禁輸措置から見えるもの 産廃テクノロジーのデータ・ファイル (3 2) - 最近の焼却技術の変革を見る (6) - 環境編 (2 5) - “ 中堅社員 ” の環境コミュニケーション - 身近な協力者を増やし続ける努力と、外部の意見が聞け 化学物質安全管理：環境税・排出権取引の化学物質への適用の限界 臭素系ダイオキシン類対策 2 つの「単位」の怪 - リスク評価、リスク管理の観点から - 協働&広域 エコ・ガバナンスの時代へ (1 9) - 有料化で住民の意識改革を - - 加速する「家庭ごみ有料化」 - 第 7 回 (2 0 0 4 年度) 「環境に関する自主行動計画 (温暖化) 」フォローアップ調査結果 (要約)	永本 浩之 ほか 編集部 (社) 日本産業機械工業会 (財) 東京市町村自治調査会 蛭沢 重信 浦野 紘平 ほか 高村 ゆかり ほか 古市 徹ほか 井部 正之 杉島 和二郎 大川 誠 並河 良一 徳勢 正昭 杉本 裕明 間 邦彦	鉱山 57(9) 都市と廃棄物 34(10) 都市と廃棄物 34(10) 都市と廃棄物 34(10) エネルギー総合工学 27(3) 環境と公害 34(2) 環境と公害 34(2) I N D U S T 19(11) I N D U S T 19(11) I N D U S T 19(11) アイソムズ (110) 化学経済 51(13) 化学経済 51(13) ガバナンス (43) 紙・パルプ 54(11)	2004.10 (10～17) 2004.10 (33～51) 2004.10 (59～64) 2004.10 (65～75) 2004.10.20 (101～116) 2004.10.25 (2～37) 2004.10.25 (38～58) 2004.11 (1～30) 2004.11 (32～38) 2004.11 (49～52) 2004.11 (46～47) 2004.11 (76～83) 2004.11 (84～92) 2004.11 (105～107) 2004.11 (17～22)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 素材製造プロセスにおける環境・エネルギー対策の現状と課題 - 地球温暖化抑制に向けた高温材料の課題他	丸山 公一 ほか	金属 74(11)	2004.11 (4～70)
<特集> 普及が拡大する環境対応型プラスチック - グリーンプラスチックの最新動向と本格普及への取り組み、他 -	大島 一史 ほか	産業と環境 33(11)	2004.11 (25～54)
国際的に拡大強化される化学物質規制の動向	経済産業省化学物質安全室	産業と環境 33(11)	2004.11 (55～59)
<特集> 自治体の廃棄物・リサイクル対策 - 滋賀県・資源循環の輪づくり - 一般廃棄物の現状と対策、他 -	滋賀県琵琶湖環境部廃棄物対策課 ほか	産業と環境 33(11)	2004.11 (65～82)
<特集> 本格化するP C B廃棄物処理対策 - P C B廃棄物処理の現状と今後の課題、他 -	環境省産業廃棄物課 ほか	産業と環境 33(11)	2004.11 (87～100)
<特集> 家畜排せつ物堆肥化が抱える課題への取り組み - 良質な堆肥の生産を実現するための技術と課題、他 -	山口 武則 ほか	資源環境対策 40(14)	2004.11 (45～73)
小型焼却炉をめぐる最新事情と関連技術	三好 康彦	資源環境対策 40(14)	2004.11 (75～80)
ホルムアルデヒド簡易測定法の概要とシックハウス測定技術としての役割	野崎 淳夫	資源環境対策 40(14)	2004.11 (81～89)
酸性雨対策調査総合取りまとめ - 過去20年の調査から明らかになったこと -	環境省地球環境局環境保全対策課	資源環境対策 40(14)	2004.11 (90～96)
環境保全活動・環境教育推進法の概要と今後の展開	環境省総合環境政策局環境教育推進室	資源環境対策 40(14)	2004.11 (97～100)
環境を浄化する炭 - その機能性と未来を探る (3) - 炭の脱臭作用 -	及川 紀久雄 ほか	資源環境対策 40(14)	2004.11 (109～115)
環境情報の伝え方、使い方 (18) - 環境報告書 - N G Oはこう読む (1) 山口民雄・バルディーズ研究会共同議長	角田 季美枝	資源環境対策 40(14)	2004.11 (116～122)
廃棄物処理法2004年改正法の制定 (上)	北村 喜宣	自治研究 80(11)	2004.11 (102～113)
「環境のわざ」が社会を変える - 平成16年版環境白書から	編集部	電気とガス 54(11)	2004.11 (2～6)
有料化・コスト分析・廃プラ処理/循環型社会の形成に向けた一般廃棄物処理のあり方	環境省中央環境審議会ほか	都市と廃棄物 34(11)	2004.11 (17～24)
小型ごみ焼却炉の機能評価の試み (後編)	(社)日本産業機械工業会	都市と廃棄物 34(11)	2004.11 (25～33)
簡易で迅速なダイオキシン類測定法 - 経費節減と時間短縮化をめざして -	環境省ダイオキシン類簡易測定法検討会	都市と廃棄物 34(11)	2004.11 (47～54)
大気微小粒子測定技術に関する最近の話題	高田 智至	ペトロテック 27(11)	2004.11 (68～72)
今後の温暖化対策に求められる視点 - エネルギー需要が伸びるなかCO ₂ 削減策の決め手はあるのか -	江崎 美紀子	みずほリサーチ (32)	2004.11 (7～9)
日独企業の環境コミュニケーション戦略 (7) - R E A C Hは世界にどのような変化をもたらすか -	K・H・フォイヤヘルト ほか	地球環境 35(12)	2004.12 (44～46)
環境放談：北川正恭のこの人と一時間 - 環境保全で愛媛発の革新技術を全国に発信 -	愛媛県知事	地球環境 35(12)	2004.12 (48～51)
環境ベンチャー成功のカギ (32) - スターウェイ：通い箱方式の循環型物流システムを提供 -	編集部	地球環境 35(12)	2004.12 (78～79)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> ダイオキシン類・窒素・リン計測に新たな展開 - 簡易測定法の導入で効率的排水管理、他 - <特集> 京都議定書の“傾向と対策” - 進むEU、迷う日本 - 混迷する国内対策の先を読む、他 - リサイクルに立ちはだかる会計と税制(1) - 処理費用の価格内部化を妨げる現行制度の矛盾 - 新環境学：環境経済を実現する条件(2) - ストックを上手に使いこなすサービス経済の時代に - E C O g r a p h : 対話がカギを握る、NGOの圧力とCSRリスク	安倍 英雄 ほか 高田 賢一 ほか 佐野 敦彦 三橋 規宏 編集部 ほか	地球環境 35(12) 日経エコロジー (66) 日経エコロジー (66) 日経エコロジー (66) 日経エコロジー (66)	2004.12 (83～99) 2004.12 (26～43) 2004.12 (62～63) 2004.12 (72～73) 2004.12 (113～119)
(5) 海外事情			
続・世界的環境問題(47) - スロバキア - 地球温暖化対策の国際制度(1) - 科学者・政治家の役割と研究の最前線 - フランスにおける分類施設規制制度の成立と展開(中) - 1810年勅令の制定と改正の背景 ドイツ環境レポート：エコツアー - 黒い森の自然を楽しむ - <特集> イラク復興へ 日本の環境協力 - 動き出すUNEPイラク南部湿原プロジェクト - Melt down! : The Arctic is warming up even faster than scientists feared. That ...	川名 英之 浜中 裕徳 岡森 識晃 松田 雅央 青木 千鶴 ほか Lemonick, Michael D.	I N D U S T 19(11) 資源環境対策 40(14) 自治研究 80(11) 日経研月報 (317) 地球環境 35(12) T I M E 164(21)	2004.11 (46～48) 2004.11 (101～108) 2004.11 (132～150) 2004.11 (46～55) 2004.12 (29～39) 2004.11.22 (32～33)
2. 技術開発			
(1) 技術開発一般			
(2) 科学技術政策			
<特集> 技術の国際標準化と企業経営 - 国際標準化を巡る三つの連携/国際標準化の事例/国際標準化と人材、他 -	庄山 悦彦 ほか	経済Trend 52(11)	2004.11 (6～36)
(3) 技術開発動向			
国内光ケーブル需要見通し フレキシブルタービンシステムの研究開発 - 中小工場における蒸気・排熱の有効利用を目指して - ナノレベル目指す超精密加工 - 電解研磨法や化学反応を組み合わせて実現 ミラー、レンズ、金属などの超平坦化を ロボット技術の進展 - 人間とロボットが共存する社会を目指して -	調査統計委員会 蓮池 宏 江口 正人 萩田 紀博	電線時報 57(7) エネルギー総合工学 27(3) 日経先端技術 (72) C I A J J O U R N A L 44(11)	2004.10.15 (15～16) 2004.10.20 (76～86) 2004.10.25 (11～14) 2004.11 (10～14)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
＜特集＞ 熱可塑性エラストマーと周辺機器 - ポリアミドエラストマー「ダイアミド E-シリーズ」、他 -	苅部 毅ほか	J E T I 52(12)	2004.11 (48～80)
＜特集＞ シリコンの最新技術 - 新規アミノ系シランカップリング剤の技術開発/シリコンパウダーの技術、他 -	大場 智之 ほか	J E T I 52(12)	2004.11 (82～92)
ナノバイオが熱い！ - 日本のナノテクノロジーが世界に躍り出る日 -	森 洋子	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (58～62)
高配向カーボンナノチューブの高速成長	大前 伸夫	金属 74(11)	2004.11 (86～88)
ナノ粒子の機械的複合化技術	猪木 雅裕	産業機械 (650)	2004.11 (45～48)
ナノカーボン材料 - フラーレンとダイヤモンド -	大澤 映二	セラミックス 39(11)	2004.11 (892～909)
＜特集＞ 日米ナノテク V B、ここに注目 - 国内勢、大学発やバイオ系で有望株続々/シリコンバレー、豊富な起業術	永田 好生 ほか	日経ナノビジネス (1)	2004.11.8 (16～23)
ナノテク C O E：オリンパス未来創研、未来の社会・生活価値を創造 - マイクロ・ナノ技術をテコに破壊的イノベーション	上岡 義雄	日経ナノビジネス (1)	2004.11.8 (24～27)
ナノテク C O E：豊田中研、自動車以外の応用開拓に挑戦 - 材料を軸に研究成果を世界へ発信「フロンティア研究」	永田 好生	日経ナノビジネス (2)	2004.11.22 (21～23)
＜特集＞ ナノ粒子応用技術の新展開 - 金ナノ粒子の特異な触媒作用/ナノ粒子光触媒の合成、他 -	春日 正毅 ほか	化学工業 55(12)	2004.12 (1～63)
(4) 海外事情			
急速に発展する中国の宇宙開発に刮目	文部科学省科学技術政策研究所	技術と経済 (453)	2004.11 (60～77)
3. エネルギー			
(1) エネルギー一般			
省エネ、新エネ技術で C O ₂ を減らす - 2030年のエネルギー需給の姿 -	編集部	電気とガス 54(10)	2004.10 (2～6)
平成17年度の自然エネルギー関係政府概算要求 - 温暖化対策で新エネ利用加速 新たに太陽エネ利用で技術開発へ -	宮崎 藤治	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (8～11)
総合資源エネルギー調査会の新しい「長期エネルギー需給見通し」概要と課題	藤目 和哉	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (1～15)
＜特集＞ エネルギーをめぐる最新事情 - 国際石油情勢の現状と今後/石油産業の現状と今後の課題、他 -	資源エネルギー庁長官官房国際課 ほか	J E T I 52(12)	2004.11 (29～45)
エネルギー時評：エネルギー価格が上昇局面へ - 資源と環境の制約が顕在化 -	田中 登	エネルギー 37(11)	2004.11 (18～21)
＜特集＞ コミュニケーション&エデュケーション - 手作りの「エネルギートークサロン」を運営、他 -	秋庭 悦子 ほか	エネルギー 37(11)	2004.11 (27～63)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> コージェネ新時代 - 天然ガスコージェネの技術開発の現状と今後 / 石油コージェネシステムの現状と展望他	鶴岡 浩ほか	エネルギー 37(11)	2004.11 (74～101)
“トップランナー変圧器”のトップランナー - - アモルファス鉄心で省エネ効果向上	林 靖雅	エネルギー 37(11)	2004.11 (107～109)
<特集> これからの自動車用燃料 - 世界のエネルギー資源の現状と展望 / 自動車用新燃料の将来の方向、他 -	松本 泰郎 ほか	自動車技術 58(11)	2004.11 (4～94)
<特集> 最新省エネルギー設備・機器・システム - 蓄熱式空調システム・高効率ヒートポンプ、他 -	佐々木 京子 ほか	省エネルギー 56(13)	2004.11 (18～51)
ビルの省エネ対策とその効果計算例 (1 0) - 給排水衛生設備の省エネ対策 -	小坂 信二	省エネルギー 56(13)	2004.11 (57～63)
サステナブル・ライフスタイル (2) - 太陽熱温水器とヒートポンプ技術 -	松村 眞	省エネルギー 56(13)	2004.11 (78～81)
エネルギー文明史 (3) - 三大エネルギー革命と自然環境の変貌 (2) -	田中 紀夫	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (43～51)
E E E 会議緊急シンポジウム - - 「エネルギー国家戦略と原子力：日本の選択」 - 原油高騰に備え、エネルギー国家戦	金子 熊夫 ほか	世界週報 85(45)	2004.11.30 (26～31)
ワールドウオッチ：2050年に90億になる世界人口 化石燃料ではもはや養えない	デビッド・ピメンテルほか	日経エコロジー (66)	2004.12 (92～93)
(2) 電 力			
日本の電気事業制度改革 - 現状の紹介と今後の展開 -	丸山 真弘	エネルギー総合工学 27(3)	2004.10.20 (66～75)
ガスタービンのメンテナンス - 発電用ガスタービン高温部品の補修技術 -	石井 潤治	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (82～91)
<特集> 新しい経営戦略 - ミッション (企業使命) から展開する経営戦略、他 -	石上 圭太郎 ほか	電気協会報 (960)	2004.11 (10～23)
周波数の違いは電力自由化にどのような影響を与えるか	栗原 郁夫 ほか	電気協会報 (960)	2004.11 (24～27)
R D F 発電は果たして経済的に見合うのか (2) - 大量のゴミが必要な R D F 発電 大牟田は赤字、試算でも割高に -	永尾 俊彦	日経エコロジー (66)	2004.12 (84～87)
(3) ガ ス			
コールドベッドメタン (C B M) (6) - C B M 開発の掘削技術 - - 炭層への水平坑掘削技術 -	森谷 信明	日本エネルギー学会誌 83(10)	2004.10 (832～836)
(4) 石 炭			
21世紀のエネルギー戦略と水素など次世代燃料製造技術 - 豊富な石炭を L N G と太陽エネルギーでクリーンエネルギー	蒲谷 昌生	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (32～34)
石炭利用と C O ₂ 排出抑制のグローバルな方策	岡崎 健	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (28～42)
石炭価格成立のメカニズムとその特徴	平井 亮三	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (43～51)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(5) 石 油			
原油価格上昇の我が国産業への影響に関する調査結果	経済産業省	電気とガス 54(10)	2004.10 (24～27)
日本とサウジ、相互大型投資で、補完関係強化へ	戸田 康一	石油政策 43(20)	2004.10.25 (8～13)
業界動向と格付けの視点：石油元売 - - マージンの安定的確保が課題	高嶺 一郎 ほか	J C R 格付け (165)	2004.11 (28～32)
原油高はいつまで続くのか - その許容の水準 -	新村 裕	J E T I 52(12)	2004.11 (46～47)
石油が危ない！瀕死のガワール油田が示唆するもの	石井 吉徳	エネルギー 37(11)	2004.11 (11～14)
国際石油市場 - - 政治と経済	マイケル・リンチ	経済産業ジャーナル 37(11)	2004.11 (58～61)
最近の3次元地震探査技術による断層イメージングとフラクチャーの分布予測	高梨 将	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (27～36)
事故は語る：風と消化剤のいたずらか 出光の2度にわたるタンク火災	吉田 勝	日経ものづくり (602)	2004.11 (173～175)
<特集> 原油50ドル時代 - 1、2次石油ショックとどう違う／もうかる業種、沈む業種／価格支配狙うメジャー他	樫 浩一ほか	エコノミスト 82(61)	2004.11.2 (16～35)
いつまで続く、元売と大手特約店の同床異夢 - ガソリン市場の成熟で役割終了 -	森島 房雄	石油政策 43(21)	2004.11.10 (6～12)
(6) 原 子 力			
原子力を巡る社会環境と次世代炉開発の現状	久郷 明秀 ほか	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (16～27)
美浜3号機事故を考える(2) - 配管内を流れる水の気持ちで設計・保守を -	水町 渉	エネルギー 37(11)	2004.11 (22～26)
<特集> 原子力研究・開発・利用 長期計画策定への提言 - 実現可能な推進計画を／計画に必要な目標の明瞭化、他	木村 逸郎 ほか	エネルギーレビュー 24(11)	2004.11 (6～30)
規制側、事業者側双方の経験・努力を通じて合理化の道も拓く - - 原子力安全基盤機構理事長 成合英樹氏インタビュー	中 英昌	原子力e y e 50(11)	2004.11 (3～5)
<特集> “原子力メンテナンス(保全)時代”の幕開け(中) - - ソフト編 - 原子力発電のコスト競争力、他 -	魚谷 正樹 ほか	原子力e y e 50(11)	2004.11 (8～19)
革新的原子力への取り組み・COE - I N E S	関本 博	原子力e y e 50(11)	2004.11 (22～23)
座標軸 - - バックエンド問題で揺れる原子力界 - 原子力委、再処理で4ケースを検討 -	編集部	原子力e y e 50(11)	2004.11 (26～27)
実用化進む原子力技術の応用(2) - 原子力技術が拓くがん治療最前線 -	原田 久	原子力e y e 50(11)	2004.11 (34～37)
ルポ つながるか、核燃料サイクルの環(16) - 奮ふんバイオマスに賭ける葛巻町(岩手県) -	寺光 忠男 ほか	原子力e y e 50(11)	2004.11 (50～53)
将来のエネルギー問題解決の扉を開く - - 高速増殖炉サイクルの実用化への取り組み(3) - 高速増殖炉サイクルの実	中井 良大 ほか	原子力e y e 50(11)	2004.11 (54～61)
“放射線利用”で広がる世界(6) - (財)放射線利用振興協会(2)：学校における原子力・放射線教育の環境づく	平林 孝園	原子力e y e 50(11)	2004.11 (78～79)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> “原子力メンテナンス(保全)時代”の幕開け(下) - 技術編 - 「原子力発電プラント・フレキシブルメ	大賀 幸治 ほか	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (8～17)
座標軸 - ウラン価格の急騰で高まる再処理への期待 - サイクルコストは直接処分の1.5～1.8倍 -	編集部	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (28～29)
重要な原子燃料サイクルの推進 - 再処理計画の実現に向けて -	ウィリアム・F・マーチン ほか	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (40～43)
実用化進む原子力技術の応用(3) - 高密度プラズマCVD装置「MAPLE」 -	井上 雅彦 ほか	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (44～47)
ルポ つながるか、核燃料サイクルの環(17) - 新むつ小川原開発基本計画の素案 -	寺光 忠男 ほか	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (50～53)
将来のエネルギー問題解決の扉を開く - 高速増殖炉サイクルの実用化への取り組み(4) - 高速増殖炉サイクルへの	斑目 春樹 ほか	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (54～63)
“放射線利用”で広がる世界(7) - (社)日本原子力産業会議(2): 商用電子線照射設備の最近の動向 -	坂本 修	原子力 e y e 50(12)	2004.12 (74～75)
(7) 新エネルギー			
<特集> バイオマス資源のエネルギー利用 - 木質バイオマスの直接液化反応の研究、他 -	平野 勝巳 ほか	日本エネルギー学会誌 83(10)	2004.10 (770～831)
急拡大続くわが国の太陽電池生産 海外でもモジュール組立てへ	編集部	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (12～13)
ソーラー街路灯からソーラーグッズまで - 街では便利できれいに美しく僻地では暮らしを守る必需品に、他 -	編集部	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (18～27)
EUのリーダー・ドイツのソーラー最前線 - “太陽光発電生産世界一をめざす” -	大石 りら	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (28～31)
太陽光発電と太陽熱発電とはどちらが有利? - 低日射地域なら熱発電、高日射地域なら光発電 -	蒲谷 昌生	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (39～40)
熱発電素子 - 実用化は、自動車発電、廃熱発電あるいは太陽光発電との複合化か	蒲谷 昌生	ソーラーシステム (98)	2004.10.18 (48～49)
<特集> バイオマスエネルギー - バイオマスエネルギーの利用について/森林バイオマスの全面的利用の可能性、他	内山 洋司 ほか	エネルギー総合工学 27(3)	2004.10.20 (3～51)
「高効率廃棄物ガス変換発電技術開発」の成果と展望	浅見 直人 ほか	エネルギー総合工学 27(3)	2004.10.20 (87～100)
風力発電と電力安定化システム	斉藤 哲夫	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (52～64)
太陽光発電認証制度について	八木 啓吏	動力 54(263)	2004.10.29 秋季 (65～71)
曲げても割れないカラフル太陽電池 - 服や傘で発電 -	箕浦 秀樹 ほか	金属 74(11)	2004.11 (80～85)
<特集> みなとの風力発電 - 港湾空間への風力発電導入に向けた取り組み/我が国の新エネルギー政策と風力発電他	国土交通省港湾局開発課 ほか	港湾 81(11)	2004.11 (4～45)
マイクロ燃料電池シカゴ会議出席報告	木下 裕道	電機 (676)	2004.11 (6～9)
(8) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
東シベリア石油パイプライン計画と我が国の取り組み - 現状と問題点 -	岩城 成幸	レファレンス 54(10)	2004.10 (9～33)
欧米での電力自由化動向	東海 邦博	エネルギー総合工学 27(3)	2004.10.20 (52～65)
世界のLNG産業とその2004年、2014年に向けた発展予測(2)	モハメッド・タレブ	天然ガス 47(5)	2004.10.25 (11～19)
世界の原子力：カナダ国民、使用済燃料リサイクルを支持 - 後世の人々が新しい知見で実施を -	窪田 秀雄	エネルギー 37(11)	2004.11 (64～68)
「オイルピーク」が来た - EAGEパリ2004報告 - 今後の採油量は下降線 -	大矢 暁	エネルギーレビュー 24(11)	2004.11 (44～47)
エネルギー海外情報：韓国が未申告のウラン濃縮実施 - 政府は関与と核兵器計画を否定 / IAEA、重大なる懸念を表	金木 雄司	エネルギーレビュー 24(11)	2004.11 (54～55)
飛躍する中国の原子力発電 - 2020年3,600万kW目指す	町 末男	原子力eye 50(11)	2004.11 (38～39)
海外エネルギー事情(11) - フィリピン共和国：世界第2位の地熱発電大国 -	山下 ゆかり	省エネルギー 56(13)	2004.11 (8～9)
ピークオイルは近づきつつあるのか？	本村 真澄	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (1～8)
奇跡の国：サウジの石油はいつまで世界を支えられるのか？ - サウジアラビアの石油埋蔵量と生産能力の将来予測を巡	石田 聖	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (9～18)
中長期的に石油・天然ガス市場を左右するトルコ・エネルギー回廊 - 急展開する欧州向けガスパイプラインと混迷する	長崎 康彦	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (19～25)
国際的孤立からの脱却に成功したリビアをどう見るか	畑中 美樹	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (37～41)
サウジアラビア：原油生産能力を1,050万b/dから1,100万b/dに拡大	猪原 渉	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (57～58)
ロシア：ガスプロムとロスネフチの合併とロシア石油天然ガス開発への影響	本村 真澄	石油・天然ガスレビュー 38(2)	2004.11 (59～63)
中国のエネ需要、急増の影に危うさも	塚原 晶大	電気協会報 (960)	2004.11 (36～37)
東シベリアの地質と石油資源ポテンシャル	中島 敬史	ペトロテック 27(11)	2004.11 (16～21)
中東の天然ガス開発 - イランとカタールの天然ガス開発を中心に -	反田 久義	ペトロテック 27(11)	2004.11 (22～27)
ウクライナ「オデッサ・ブロディ」原油パイプライン - 供給源多元化の夢と挫折 -	藤森 信吉	ペトロテック 27(11)	2004.11 (29～33)
中国の石油需給事情 - 石油がぶ飲みで輸入比4割へ -	編集部	Asia Market Review 16(19)	2004.11.1 (14～15)
海外拠点原子力レポート(1) - 中国ノ原子力発電開発を加速、2020年までに毎年100万kW級2基ずつ新設の	諸岡 秀行	原子力eye 50(12)	2004.12 (24～25)
ワールドトレンドfromUK：京都議定書の発効を前に急がれる自然エネルギー発電	フィオナ・サントキーほか	日経エコロジー (66)	2004.12 (140～141)
China's quest for oil : The Middle Kingdom can't find enough oil to meet ...	Forney, Matthew ほか	TIME 164(17)	2004.10.25 (30～35)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
成長の可能性さぐるパスタソース市場 - 増加するパスタ供給量、積極策で拡大へ -	門馬 恵美	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (23～26)
安定市場の構築へ進む包装もち業界 - 04年産もち米は収量増だが課題も残す -	村岡 信二	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (27～32)
2003年度酒類・食品ヒット商品(1) - ロングセラーのヒット商品はわずか -	編集部	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (33～39)
リード商品育成急がれるトマト加工品 - 原料豊作 のもとで原油高、安値は正求められる -	池田 俊郎	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (40～49)
新たな成長に挑戦する鍋物調味料市場 - 汎用需要 で伸ばすぼん酢類、鍋つゆ類はメニュー広がる -	正木 信勝	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (50～56)
特長どう打ち出すかコーヒークリーム市場 - コーヒーとの相性改めて訴求を！ -	館山 力	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (57～60)
業界動向と格付けの視点：中食 - コンビニとの取引 状況把握が重要	井上 肇ほか	J C R 格付け (165)	2004.11 (33～36)
食品安全マネジメントシステムとは何か - I S O 22000と「食品の安全」を確保するための各 システム -	西浦 孝輝	アイソムズ (110)	2004.11 (48～52)
「健康食品」にかかわる制度の今後のあり方につい て	厚生労働省食 品安全部基準 審査課	明日の食品産業 (351)	2004.11 (3～11)
知的財産立国への道 - 食料産業も知財重視の時代 -	内閣官房知的 財産戦略推進 事務局	明日の食品産業 (351)	2004.11 (12～17)
食の安全・安心とは - 遺伝子組換え農作物を考え るコンセンサス会議 -	三野 耕治	明日の食品産業 (351)	2004.11 (18～22)
<特集> 食文化のひとつの担い手 - 地酒生産に 携わる人々 - 伝統食品としての地酒生産、他 -	進藤 育ほか	公庫月報(農林漁業 金融公庫) 52(8)	2004.11 (1～9)
アメリカにおけるBSE発生と日米政府の対応	大江 徹男	農林金融 57(11)	2004.11 (2～13)
<特集> ユニバーサルデザインと安全性を追求す る食品包装 - 易開封密封容器「アルミック缶」 の特徴と応用展開他	松崎 敦子 ほか	食品工業 47(22)	2004.11.30 (19～36)
加熱殺菌データベースソフトウェア「Thermo Kill Database R9100」とそ の利用	土戸 哲明 ほか	食品工業 47(22)	2004.11.30 (37～44)
今こそ！食品製造業5Sの取り組み - 工業型5S から食品型5Sへの提言(2) - - 食品製造業の 整理の考え方と実践	鈴木 進	食品工業 47(22)	2004.11.30 (64～70)
<特集> 食品素材としてのコメを見直す(2) - 理想のイネをめざして！/加工から見た原料米 の調整技術、他 -	井澤 毅ほか	食品工業 47(23)	2004.12.15 (33～78)
社会的変化を背景とした戦後50余年の食の変遷(5)	小塚 善文	食品工業 47(23)	2004.12.15 (86～91)
先ずは個人衛生(58) - 食品衛生の延長線上で -	西田 博	食品工業 47(23)	2004.12.15 (95～102)
(2) 海外事情			
7. 織 維			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(1) 繊維一般 (2) 衣料一般 (3) 海外事情 中国：多様化するアパレル需要	岸本 優子	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (60～61)
8. 紙・パルプ (1) 紙・パルプ一般 日本の紙流通業の動向 - 大手代理店の業績推移とアンケート結果について - 「資源保護とリサイクル」シンポジウムを振り返って 紙器業界の動向（上） - 概論、需要分野動向 -	編集部 斎藤 俊 編集部	Y A N O R E P O R T (1171) 紙・パルプ 54(11) Y A N O R E P O R T (1172)	2004.10.25 (1～6) 2004.11 (8～10) 2004.11.10 (1～12)
(2) 海外事情 世界紙パルプ需給 2003 年	企画調査部	紙・パルプ 54(11)	2004.11 (11～16)
9. 化 学 (1) 化学一般 高度部材産業の現状と今後の課題 <特集> イオン性液体の新しい応用技術 - イオン液体の最近の展開 / 機能性イオン性液体、他 - 保安 4 法に対するコンプライアンス（１） - 屋外貯蔵タンクの補修にかかわる放爆構造の維持管理 -	経済産業省機能性化学品室 大野 弘幸 ほか 危険物保安技術協会	化学経済 51(13) 化学工業 55(11) ペトロテック 27(11)	2004.11 (2～9) 2004.11 (1～70) 2004.11 (53～55)
(2) 石油化学 <特集> 塩ビ工業の最新動向 - 復権を目指す塩ビ業界 / 電線に使用される塩化ビニル樹脂、他 - <特集> 高騰する原油価格と石化への影響 - ナフサ価格の変動と石油化学 / 石油価格高騰の行方 / パブル期の暴騰暴落 <特集> 世界プラスチック産業統計集 - 2004 年に発表された設備投資・生産・需要・貿易統計 -	新居 宏美 ほか 川村 幸雄 ほか 田口 定雄 ほか	J E T I 52(12) 化学経済 51(13) プラスチックエージ 50(12)	2004.11 (111～140) 2004.11 (19～33) 2004.12 (63～148)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(3) その他化学 平成 15 年度を回顧して <特集> 進化するフッ素化学 - バルフロン新ライニング材 P L P シートの技術開発、他 - <特集> 注目される防錆・防食技術 - 安全・環境対応型防錆材の技術開発、他 - 潤滑油製品 (2) - 基油に関する基礎知識 - <特集> 環境配慮型塗料で開発相次ぐ - 温暖化・化学物質対策などで塗料メーカーが商品化攻勢、他 -	日本ソーダ工業会 小島 泰信 ほか 森本 昭俊 ほか 吉田 俊男 編集部 ほか	ソーダと塩素 55(9*10) J E T I 52(12) J E T I 52(12) ペトロテック 27(11) 地球環境 35(12)	2004.9.30 (17～28) 2004.11 (146～154) 2004.11 (155～161) 2004.11 (35～42) 2004.12 (107～110)
(4) 海外事情 中国の石油化学品の需給動向 - エチレン、プロピレン、その他の誘導品 - アジアのポリスチレン中期需要展望 - 中国の内需鈍化 - - 国産増で輸入減少へ - 2004 年版「アジア化学工業白書」 - 需要成長下、原料志向を強める -	編集部 編集部 南谷 陽介 ほか	Y A N O R E P O R T (1172) A s i a M a r k e t R e v i e w 16(20) 化学経済 51(14)	2004.11.10 (69～78) 2004.11.15 (12～13) 2004.11.15 臨増 (1～187)
10. 窯業・土石 (1) 窯業・土石一般 <特集> 進化した S E M (走査型電子顕微鏡) でセラミックスを見る - 超低加速電圧 S E M による極表面観察、他 -	小野 昭成 ほか	セラミックス 39(11)	2004.11 (910～939)
(2) セメント・ガラス (3) 海外事情			
11. 鉄 鋼 (1) 鉄鋼一般 鉄鋼需給動向 (2004 年度第 3・四半期) - 一段と引き締まる鉄鋼需給 - - 生産はバブル期を凌ぐ高水準 - 高炉大手各社に対する格付けの見直し結果と格付けの視点	編集部 島田 卓郎 ほか	鉄鋼需給四半期報 (214) J C R 格付け (165)	2004.10 (2～39) 2004.11 (10～18)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
大手鉄鋼 - - 収益力維持へ高級品での優位が支え - 見劣りする財務構成の改善進む、需要の海外シフトへの対応など課 (2) 特 殊 鋼 産業スコープ：特殊鋼業界 - - 原料値上がりリスク高まり、高付加価値化など課題に (3) 海外事情 海外鉄鋼市場動向 (2 0 0 4 年度第 3 ・ 四半期) - 市況上昇続く中、米国ではやや需給緩和の兆し -	中塚 富士雄 ほか 鈴木 俊行 編集部	レーティング情報 7(12) レーティング情報 7(11) 鉄鋼需給四半期報 (214)	2004.12 (2～10) 2004.11 (26～32) 2004.10 (40～42)
12. 非鉄金属 (1) 非鉄金属一般 非鉄金属鉱業に係る税制上の要望書 (2) 銅・アルミニウム 2 0 0 4 年度電線需要改訂見通し 2 0 0 8 年度中期電線需要見通し (3) その他非鉄 (4) 海外事情	日本鉱業協会 調査統計委員会 調査統計委員会	鉱山 57(9) 電線時報 57(7) 電線時報 57(7)	2004.10 (1～6) 2004.10.15 (2～6) 2004.10.15 (7～14)
13. 機 械 (1) 機械一般 9 月の機械受注統計調査報告 < 内閣府 > - 船舶・電力を除く民需 前月比 1 . 9 % 減 - 平成 1 6 年 1 0 ～ 1 2 月の機械受注見通し < 内閣府 > - 船舶・電力を除く民需 前月比 1 . 8 % 増の見通し - (2) 電気・電子機器 わが国におけるパーソナルコンピュータの平成 1 6 年度上半期出荷実績 (平成 1 6 年 4 月 - 9 月)	経済産業調査会 経済産業調査会 (社) 電子情報技術産業協会	経済産業公報 (15643) 経済産業公報 (15644) J E I T A R e v i e w 5(11)	2004.11.17 (1～3) 2004.11.18 (1～3) 2004.11 (44～48)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
W S T S (世界半導体市場統計) 2 0 0 4 年秋季半 導体市場予測について	山本 模	J E I T A R e v i e w 5(11)	2004.11 (50～53)
<特集> 45nmは“戦略的微細化”で突破 - 動向 / ゲート / 接合 / 配線 -	朝倉 博史 ほか	N I K K E I M I C R O D E V I C E S (233)	2004.11 (33～65)
ビルディングの光化の現在 - デベロッパ－工事編 -	住友電工ほか	O P T C O M (オブ トコム) (188)	2004.11 (10～19)
次代の扉を開く測定器	編集部	O P T C O M (オブ トコム) (188)	2004.11 (22～29)
低価格とルーティング技術がドライブする S A N 市 場	編集部	O P T C O M (オブ トコム) (188)	2004.11 (30～37)
S p e c i a l I n t e r v i e w : M a r t i n S c o t t (A g i l e n t T e c h n o l o g i e s)	編集部	O P T C O M (オブ トコム) (188)	2004.11 (38～40)
光関連製品統計 - 光ファイバ / 光コネクタ / 光測 定器 / その他搬送装置・付属品 -	編集部	O P T C O M (オブ トコム) (188)	2004.11 (54～56)
家電製品の最近の動向 - 洗濯機 (4) (5) (6) - 日立ホーム＆ライフソリューション(株) / 松 下電器産業(株)、他 -	大杉 寛ほか	電機 (676)	2004.11 (12～19)
家電製品の最近の動向 - 食器洗浄乾燥機 (7) - スライド式食器洗い乾燥機 R K W - 4 5 6 シ リーズ -	中島 康雅	電機 (676)	2004.11 (20～22)
<特集> 新機能 L S I を生み出す集積化 M E M S - M E M S 技術の最新動向と L S I 高付加価値化 、他 -	江刺 正喜 ほか	電子材料 43(11)	2004.11 (17～80)
資材調達の現場から (5) - 資材調達と関係法律 -	神谷 幹雄	電子材料 43(11)	2004.11 (81～83)
普及型デジタル一眼レフのものづくり解剖 - 低コストと高性能、両立の秘密 -	近岡 裕	日経ものづくり (602)	2004.11 (93～104)
ケンウッドの生産革新 (3) - ここまで褒められるとは... -	中山 力	日経ものづくり (602)	2004.11 (257～261)
デジタルカメラ開発最前線：コダックのプリンター ドック戦略	峰 如之介	発明 101(11)	2004.11 (32～37)
薄型テレビ - 出遅れ東芝の「切り札」に勝機はある か	佐藤 文昭	エコノミスト 82(61)	2004.11.2 (39～41)
ケータイに載る超小型 H D D 、 1 . 5 m の落下に耐 える	浅川 直輝	日経エレクトロニク ス (886)	2004.11.8 (61～66)
百花繚乱の車載電子部品、車内をつなぎ車外もつな ぐ - 「 I T S 世界会議 愛知・名古屋 」 「 C o n v e r g e n c e	狩集 浩志 ほか	日経エレクトロニク ス (886)	2004.11.8 (69～81)
<特集> S E D なぜコストで液晶に勝てるのか - 単価 7 万円へのシナリオ 製造技術に磨きをか ける、他 -	小谷 卓也	日経エレクトロニク ス (886)	2004.11.8 (97～115)
3 0 秒で充放電できる有機ラジカル電池	佐藤 正春	日経エレクトロニク ス (886)	2004.11.8 (132～145)
R F (無線機器の高周波) 回路とデジタル回路、 1 チップ集積がいよいよ本流に - 携帯電話機をの み込み始めた C M O	堀切 近史	日経エレクトロニク ス (887)	2004.11.22 (61～68)
携帯機器向けアンテナ、「広帯域でも小さく」に挑 む	菊池 隆裕	日経エレクトロニク ス (887)	2004.11.22 (69～80)
新たな電流モード伝送技術を開発、消費電力を L V D S の半以下に	P r a v a s P r a d h a n ほか	日経エレクトロニク ス (887)	2004.11.22 (129～136)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
低消費電力の高速 A - D 交換機、データシートの読み方を教えます	河本 篤志 ほか	日経エレクトロニクス (887)	2004.11.22 (138～150)
激化する次世代ディスプレイ競争 - S E D (表面伝導型電子放出ディスプレイ) のキャノン・東芝 v s 液晶メーカー	村川 勝彦	日経ナノビジネス (2)	2004.11.22 (16～20)
Sony : A bright picture? - - Its electronics unit is back on its feet, but the real ...	Rocks , David	BUSINESS WEEK (3891)	2004.11.8 (22～23)
(3) 一般機械			
構造変化が進展する環境装置業界	山口 崇	調査月報 (東京三菱銀行) (103)	2004.10 (37～48)
<特集> 化学機械 - 縦型ミルによる多品種少量生産について / 大型遊星ミルの実施例について、他 -	池田 充ほか	産業機械 (650)	2004.11 (6～18)
<特集> 業務用洗濯機 - 短時間乾燥を実現した新方式乾燥機 / 高温洗濯機の開発 / 自動洗濯脱水機、他 -	東出 暁博 ほか	産業機械 (650)	2004.11 (19～40)
I M T S 2 0 0 4 出展機械の技術動向	割澤 伸一	工作機械 (154)	2004.11.12 (18～23)
(4) 輸送機械			
<特集> 第 3 8 回モーターショー - - 働くくるまと福祉車両 (2 0 0 4) - - 社会のなかの働くクルマたち、他 -	湯浅 和夫 ほか	自動車工業 38(10)	2004.10 (2～25)
<特集> 1 0 0 0 万人の材料科学 - - 自動車編 (7) - 自動車用特殊鋼 -	中嶋 義弘	金属 74(11)	2004.11 (92～97)
<特集> 自動車部品産業シンポジウム 2 0 0 4 より - 東アジアにおける自動車部品産業への日本官民の関わり方、他	田端 祥久 ほか	自動車部品 50(11)	2004.11 (4～40)
スクーターも自動車もハイブリッドで賢く	富岡 恒憲	日経ものづくり (602)	2004.11 (107～114)
産業スコープ：総合重機 3 社、外需に舵切るも波高し - - 三菱重、石川島は格付け維持へ事業構造改革の加速必要	中塚 富士雄 ほか	レーティング情報 7(11)	2004.11 (33～39)
(5) 精密機械			
指先に載る振動ジャイロ・センサ、外形寸法は 5 . 0 × 3 . 2 × 1 . 3 mm ³	小林 祥宏	日経エレクトロニクス (886)	2004.11.8 (119～130)
(6) 海外事情			
在中国自動車メーカートップに聞く (2) - 軽自動車 (アルト) を皮切りに小型車分野で中国市場で確固たる地場を築	橋本 俊明	自動車工業 38(10)	2004.10 (26～31)
アジアの F D P : 台湾編 - 次にテレビで稼ぐため業界再編へと進む台湾メーカー -	工藤 康裕	N I K K E I M I C R O D E V I C E S (233)	2004.11 (73～78)
<特集> 韓国自動車市場と産業・経済 - 実利問われる日韓 F T A / 韓国自動車産業の現状と今後の課題、他 -	深川 由起子 ほか	自動車工業 38(11)	2004.11 (2～23)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
日産、ホンダを上回る急成長 - - これが韓国・現代自動車の世界戦略だ	佐々木 一仁	エコノミスト 82(62)	2004.11.9 (86～88)
台湾半導体メーカーが相次ぎナノ技術獲得 海外メーカーと提携し生き残り目指す	松尾 泰介	A s i a M a r k e t R e v i e w 16(20)	2004.11.15 (14～15)
「世界最大市場」中国 「次期最大市場」韓国	藤井 伸夫	A s i a M a r k e t R e v i e w 16(20)	2004.11.15 (20～21)
世界で孤立するタイの金型業界 国際交流に後ろ向きで技術育成に壁	松田 健	A s i a M a r k e t R e v i e w 16(20)	2004.11.15 (24～27)
S a m s u n g d e s i g n : T h e K o r e a n g i a n t m a k e s s o m e o f t h e c o o l e s t g a d g e t s o n e a r t h . . .	R o c k s , D a v i d ほか	B U S I N E S S W E E K (3894)	2004.11.29 (44～49)
14. その他製造			
(1) その他製造一般			
厳しさ増す国内製材業界の現状	編集部	Y A N O R E P O R T (1171)	2004.10.25 (38～52)
<特集> 金型関連技術の最新動向と成形品品質に及ぼす効果 - プラスチック型用標準部品の活用方法、他 -	市川 泉ほか	プラスチックスエー ジ 50(11)	2004.11 (69～108)
ポリプロピレン射出成形品の構造と物性(12) - β 晶核剤添加と成形品の構造及び物性(1) -	藤山 光美	プラスチックスエー ジ 50(11)	2004.11 (116～126)
(2) 海外事情			
15. 建設・不動産			
(1) 建設・不動産一般			
<特集> 不動産金融マーケットが求める人材 - 採用ニーズは依然好調 経験重視へ転換が進む、他 -	岩城 正人 ほか	R M J (67)	2004.11 (16～47)
J - R E I T における会計・税務上の論点	吉田 実貴人	R M J (67)	2004.11 (54～59)
不動産ファイナンス 初級(11) - J - R E I T を活用しよう -	小林 秀二	R M J (67)	2004.11 (60～65)
不動産投資分析入門(7) - 総まとめ -	川村 鎌三	R M J (67)	2004.11 (66～71)
米国に学ぶプロパティマネジメント(17) - アメリカの P M 事情と問題点 -	鼠屋 政敏	R M J (67)	2004.11 (76～79)
建設業の新分野進出 - 公共事業に頼らない雇用を創る(7) - 豊かな森林資源の復活をめざす -	米田 雅子	ガバナンス (43)	2004.11 (82～83)
平成15年度建設総合統計の概要	国土交通省建設調査統計課	建設統計月報 (503)	2004.11 (10～39)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
東急リパブルのコンプライアンス体制 - - 宅建業法を中心とした法令遵守とそれを支えるもの	橋本 明浩	N B L (796)	2004.11.1 (32～37)
<特集> 47都道府県調査「中小建設業者の新分野進出支援」 - 6割の29道県が新分野進出を支援 農業、環境な	松下 哲夫 ほか	日経グローバル (451)	2004.11.15 (8～21)
(2) 住宅一般			
(3) 海外事情			
米国の住宅関連政府支援企業 (G S E) の改革論議と「暗黙の政府保証」問題	島根 祐一	金融 (692)	2004.11 (3～8)
中国都市部の住宅価格 - 現状、価格変動をもたらす要因と引き締め策の効果 -	劉 家敏	国際金融 (1135)	2004.11.15 (32～37)
16. 商 業			
(1) 商業一般			
04年度上期スーパー・CVS決算速報 (1)	編集部	酒類食品統計月報 46(9)	2004.10 (75～83)
ダイエー再建の道険し - 真実を明かさなければ疑われる -	浪川 攻	New Finance 34(11)	2004.11 (6～14)
<特集> 京王新宿店、阪神百貨店のメンズファッション活性化戦略	編集部	ストアーズレポート 45(12)	2004.11 (17～35)
小売業国際化と企業間電子商取引	川端 庸子	世界経済評論 48(11)	2004.11 (56～65)
再編を模索する家電量販店業界	編集部	マンスリー・レビュー	2004.11 (8～9)
小売業のロジスティクス戦略 (48) - 「東急ストア」 - - 構想から10年を経てようやく完成した新ドライ物流 -	臼井 秀彰	流通設計 2 1 35(11)	2004.11 (101～105)
<特集> 産業再生機構、民間ファンド 流通業再生の力量 - ダイエーはどうなる！ / ケーススタディ、他 -	編集部 ほか	激流 29(12)	2004.12 (13～41)
American New Business (30) - 女性が手掛ける創作ニュービジネス -	大野 和弘	激流 29(12)	2004.12 (42～43)
大手スーパー、コンビニチェーンの2004年上半期決算 - 猛暑で潤ったのはコンビニだけ -	編集部	激流 29(12)	2004.12 (64～68)
オープン価格制導入と卸売業界への影響 - - 日本型オープン価格制は特約店制度の維持と卸経由が骨子に	編集部	食品工業 47(23)	2004.12.15 (22～27)
(2) 流 通			
(3) リース			
(4) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
中国国内物流の現状 - 進出日系企業の視点から -	和田 敬記 ほか	調査 (日本政策投資 銀行) (70)	2004.10.15 (2～30)
17. 運 輸			
(1) 運輸一般			
荷主のロジスティクスとSCM革命 (35) - 変革迫られる「海上貨物部」 -	五月 綾	Container Age (447)	2004.10 (28～30)
<特集> 中国シフトで変わる国際物流 - 輸出入 管理からグローバルSCMへ/多国籍企業のサブ ライチェーン戦略他	大矢 昌浩 ほか	LOGI - BIZ 4(8)	2004.11 (8～35)
日本の流通 進化のゆくえ (2) - 危険水域にある欧米との体力格差 -	鈴木 孝之	LOGI - BIZ 4(8)	2004.11 (62～65)
物流ニュービジネスの動向 (1) - 「量から質へ」 荷主のニーズに変化 さまざまな業態の物流サ ービス誕生 -	山鳥 洋	流通設計 2 1 35(11)	2004.11 (72～75)
DATAで見るロジスティクス - 輸送指数 (平成 16年6月分)	編集部	流通設計 2 1 35(11)	2004.11 (117～117)
(2) 海 運			
日本港湾の未来占う試金石 - 「スーパー中枢港湾」の将来性 -	井上 公美	Container Age (447)	2004.10 (7～19)
平成17年度海運関係税制改正要望について - 当 協会 ((社) 日本船主協会) の税制改正要望まと まる -	企画調整部	せんきょう 45(7)	2004.10 (2～8)
波濤 (56) - 船級協会、何処へ行く? (4) - - IACS 構造規則統一への波紋 -	龍野 乙志児	海運 (926)	2004.11 (11～11)
<特集> サルベージ - Prestige号から の重油抜き取り作業/船主からみた海難救助、他 -	高瀬 隆雄 ほか	海運 (926)	2004.11 (12～19)
不定期船市況好調の背景を探る<座談会> - 国際商品・ショッピングマーケットは転換点 -	小池 尋之輔 ほか	海運 (926)	2004.11 (22～29)
港湾の会計制度 - フランスの改革論から見えるもの -	木村 琢磨	港湾 81(11)	2004.11 (50～52)
成功した長距離FとRO船の運賃値上げ/拍車かか る内航オペレータの近海進出/中途半端な内航総 連の違反増トン対策	編集部	内航海運 39(842)	2004.11 (4～11)
(3) 航 空			
(4) 陸 運			
やらまいか! 物流通業: ハマキョウ流・運送屋繁盛 記 (最終回) - 50年後に残る会社とは -	大須賀 正孝	LOGI - BIZ 4(8)	2004.11 (78～79)
<特集> 連結経営時代のグループ戦略 - グル ープの総合力を高め沿線価値の向上を図る、他 -	角 和夫ほか	運輸と経済 64(11)	2004.11 (4～44)
新時代の地域鉄道 (5) - 生活交通と物流幹線と して東北の背骨を担う - - IGRいわて銀河鉄道 の取り組みから -	佐藤 徳兵衛	運輸と経済 64(11)	2004.11 (62～70)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
産業スコープ：鉄道 - 試される鉄道営業力「健康志向の高齢者」がターゲット	奥定 恭弘	レーティング情報 7(12)	2004.12 (27～33)
(5) 倉 庫			
(6) 海外事情			
ロンドン報告：さらなるリストラが求められる欧州の大手航空会社	松岡 純一 ほか	調査月報（東京三菱銀行） (103)	2004.10 (49～54)
<特集> 最近の欧米航空界が直面する諸問題 - 国際航空条約システムと新しい問題/新しいビジネス像を模索する八	坂本 昭雄 ほか	航空と文化 (88)	2004.10.15 秋季 (2～12)
MANPADS（携帯型の肩荷式地对空ミサイル）対策を巡る動向（米国における動向と国際的な取り組み）	永松 健次	運輸政策研究 7(3)	2004.10.29 秋季 (53～58)
第71回 運輸政策コロキウム：アジアの空港民営化と経営効率性 - タイを事例として -	花岡 伸也 ほか	運輸政策研究 7(3)	2004.10.29 秋季 (63～70)
シャルル・ド・ゴール空港アクセスの現状と展望	萩原 隆子	運輸と経済 64(11)	2004.11 (71～78)
EUの重点的な海事政策課題	編集部	海運 (926)	2004.11 (32～34)
中国・上海外高橋物流園區に最適な情報システムとは	占部 祐二 ほか	海運 (926)	2004.11 (46～52)
<特集> 中国物流再点検（2） - 厳しかった物流への規制も緩み 求められる物流の質的向上、他 -	稲垣 清ほか	流通設計 2 1 35(11)	2004.11 (12～56)
ロシア：景気拡大を背景に活発化する国内輸送	芝元 英一	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (56～57)
18. 情報・通信			
(1) 情報・通信一般			
平成17年度ICT政策大綱について - ユビキタスネット社会の実現へ向けて -	総務省総合政策課企画係	C I A J J O U R N A L 44(10)	2004.10 (10～15)
3G、3.5Gにおける無線技術の今後の展望	中村 武宏	C I A J J O U R N A L 44(10)	2004.10 (16～21)
平成16年版情報通信白書の概要	総務省総合政策課情報通信経済室	電線時報 57(7)	2004.10.15 (17～24)
<特集> 企業の意思決定基盤を構築するビジネスインテリジェンス - ビジネスインテリジェンス（BI）の概要、他	尾西 弘之 ほか	B U S I N E S S C O M M U N I C A T I O N 41(11)	2004.11 (12～23)
<特集> NTT西日本のソリューションビジネス - 電子自治体ビジネス/セキュリティビジネス/ネットワークSI他	編集部 ほか	B U S I N E S S C O M M U N I C A T I O N 41(11)	2004.11 (24～39)
<特集> 「統合VPN」ソリューションを中心としたNTTComのブロードバンドIP戦略	西郷 英敏 ほか	B U S I N E S S C O M M U N I C A T I O N 41(11)	2004.11 (40～55)
<特集> e-Airportプロジェクトに見る官民e-コラボレーションによる新しい付加価値の創出	越智 正昭 ほか	B U S I N E S S C O M M U N I C A T I O N 41(11)	2004.11 (56～69)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 「ビジョンAT30」にみるNTT-A Tの“人と技術”を活用したT・I事業戦略	石川 宏ほか	BUSINESS COMMUNICA TION 41(11)	2004.11 (70～83)
ブロードバンドで加速する電子自治体と「活きいき 地域コミュニティの実現」	内田 直人	BUSINESS COMMUNICA TION 41(11)	2004.11 (84～85)
<特集> NTTファシリティーズのサーバシステ ム環境構築ファシリティソリューション	編集部	BUSINESS COMMUNICA TION 41(11)	2004.11 (86～93)
セキュリティ最新動向(11) - 暗号技術の標準 化動向 - 安全なアルゴリズムの選定と適切な実 装の重要性 -	岡本 真知 ほか	BUSINESS COMMUNICA TION 41(11)	2004.11 (109～114)
IP電話の可能性と今後の展望	一瀬 寛英	CIAJ JOUR NAL 44(11)	2004.11 (4～9)
電子情報資源管理システム - DLF(電子図書館 連合)/ERMI(電子情報資源管理イニシアチ ブ)の取り組みを中	尾城 孝一	情報管理 47(8)	2004.11 (519～527)
「放送受信者等の個人情報の保護に関する指針」の 制定について	総務省衛星放 送課	情報通信ジャーナル 22(11)	2004.11 (10～13)
<特集> IP時代に挑む通信系ディーラー - 問 われる顧客指向・技術・提案力 - アンケート調 査/主要ディーラー	編集部	テレコミュニケーシ ョン 21(11)	2004.11 (28～47)
携帯電話新規参入問題 - 衝撃呼ぶソフトバンク 8 00MHz 参入表明	編集部	テレコミュニケーシ ョン 21(11)	2004.11 (52～53)
激変するモバイルオペレーション - 競争の20年と統合への未来 -	青柳 正	テレコミュニケーシ ョン 21(11)	2004.11 (78～83)
情報化白書2004 - 情報経済とIT利活用	(財)日本情 報処理開発協 会調査部	電気通信 67(695)	2004.11 (12～18)
<特集> 日本テレコムが始める新型固定電話の謎 を解く - IP電話ではなく回線交換型を選んだ 真意は?	市嶋 洋平 ほか	日経コミュニケーシ ョン (425)	2004.11.1 (36～46)
<特集> 熱いぞ! ネット企業 - 新次元に突入し たネットビジネス - ネットベンチャー10年史 、他 -	山田 俊浩 ほか	東洋経済 (5924)	2004.11.6 (30～59)
<特集> 新発想の電話番号選択法 だから我が社 は「050」に決めました - 楽天トラベル/太 陽生命保険、他 -	島津 忠承	日経コミュニケーシ ョン (426)	2004.11.15 (48～56)
<特集> 迷惑メール、五つの誤解を解く - 誤解 1: 削除が多少面倒だが、さほど重大な事態とは思 えない/他 -	山崎 洋一	日経コミュニケーシ ョン (426)	2004.11.15 (58～68)
新潟県中越地震特報: 震度7が通信網と情報システ ムを襲う - 企業、事業者、自治体が語る被害の 実際と教訓 -	市嶋 洋平	日経コミュニケーシ ョン (426)	2004.11.15 (79～83)
技術解説: VDSL - 電話線使う高速通信技術 ADSL超の最大100メガを実現 -	藤田 敬史 ほか	日経コミュニケーシ ョン (426)	2004.11.15 (131～137)
2004年度版総務省の電気通信市場調査(3) - FTT: 高いシェアを維持する東西NTT 電力系事業者も徐々	総務省市場評 価企画官	日経コミュニケーシ ョン (426)	2004.11.15 (142～149)
<特集> 進化するBI(ビジネスインテリジェン ス)ツール2004 - 「情報活用」のあるべき 姿を問い直す、他 -	安原 幹雄 ほか	COMPUTOPI A 39(459)	2004.12 (13～37)
格付けの視点: 固定通信事業 - ブロードバンドな ど新規事業展開の負担吸収力に注目 - 既存事業 からのフリーキャッ	広岡 一雄	レーティング情報 7(12)	2004.12 (11～18)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Making 3G look as slow as smoke signals : DoCoMo is already testing 4G ...	Rocks , David	BUSINESS WEEK (3892)	2004.11.15 (40～40)
Turning Tokyo into tinseltown :Fuji TV s film unit is reviving Japan s movie ...	Dawson , Chester	BUSINESS WEEK (3893)	2004.11.22 (30～30)
(2) 情報処理産業			
日本におけるITの経済的効果とパラドクス	原田 勉	経済研究(一橋大学) 55(4)	2004.10.25 (299～312)
要求工学(2) - 第12回要求工学国際会議RE2004 -	山本 修一郎	BUSINESS COMMUNICATION 41(11)	2004.11 (119～122)
<特集> 検疫システム導入の心得 ワームの裏口侵入を食い止める - ワーム感染の被害は甚大、他 -	山根 小雪 ほか	日経コミュニケーション (425)	2004.11.1 (48～58)
<特集> ソフトウェア世界分業体制 - 国内だけでは回らない/海外企業活用の勘所/自らを映す鏡 -	進藤 智則 ほか	日経エレクトロニクス (887)	2004.11.22 (107～127)
(3) 海外事情			
“Science.gov”米国連邦政府関係機関による科学技術ポータル	前田 知子	情報管理 47(8)	2004.11 (541～546)
Round 2 at Palm : The creators of the now fading PDA bet on smart phones	Clark , Kim	U.S. NEWS & WORLD REPORT 137(15)	2004.11.1 (46～48)
The online ad surge : Brand advertising online has taken off-and it s shaking up ...	Baker , Stephen	BUSINESS WEEK (3893)	2004.11.22 (40～46)
19. 金融・証券			
(1) 金融・証券一般			
株式の流動性と株価の短期リバーサル	徳永 俊史	調査情報(三菱信託銀行) (281)	2004.10 (19～27)
2003年度決算からみた銀行経営の動向	日本銀行	日本銀行調査季報	2004.10.15 (1～42)
個人情報保護法と金融実務(7) - 業務提携時の留意点 -	浅井 弘章	金融法務事情 52(27)	2004.10.25 (61～60)
<特集> メガバンク再々編下の地域金融と地銀経営 - 「健全戦略」から「成長戦略」への転換を、他 -	内藤 純一 ほか	金融財政事情 55(41)	2004.10.25 合併 (8～38)
<特集> 住信vsUFJ 法廷闘争の教訓 - 独占交渉権の法的拘束力の限界示した最高裁決定、他 -	小林 秀之 ほか	金融財政事情 55(41)	2004.10.25 合併 (50～69)
<特集> 金融グループ大競争 - 銀行、信託、証券、保険、カード...最強の金融力は - “再編台風の目”、他 -	浪川 攻ほか	東洋経済 (5923)	2004.10.30 (32～67)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
新 B I S 規制案と銀行リスク管理 (3) - 信用リスクの標準的手法と信用リスク削減手法 -	金融庁国際課	金融 (692)	2004.11 (9～17)
平成 1 5 年度における地域別預金・貸出金調査	編集部	金融 (692)	2004.11 (18～35)
今臨時国会 (第 1 6 1 回国会) に提出されている金融関連法案について	編集部	金融 (692)	2004.11 (36～41)
全銀協資料：金融機関の合併等再編における情報開示に関する研究会報告書	編集部	金融 (692)	2004.11 (42～47)
<特集> 急拡大する預かり資産営業 - 販売態勢は万全か！ノリスクマネーへの挑戦 -	岡崎 健ほか	金融ジャーナル 45(11)	2004.11 (9～74)
個人情報保護対策のための I D 管理技術とソリューション	下道 高志	金融ジャーナル 45(11)	2004.11 (39～41)
統計・白書を読む：金融機関の有価証券投資状況 - 都銀の有価証券、貸出金の 1 / 2 に 国債は 1 0 年で 3 倍以上に -	統計・白書分析研究会	金融ジャーナル 45(11)	2004.11 (42～45)
消費者信用：「買った時間」の価値 - 大手銀行のノンバンク提携戦略 -	平野 一樹	金融ジャーナル 45(11)	2004.11 (46～49)
ランキング：全国 3 0 6 信金の経営指標 - - 主要 1 6 項目を徹底分析 (2 0 0 4 年 3 月期)	編集部	金融ジャーナル 45(11)	2004.11 (103～127)
<特集> いま交通系カードがおもしろい - 京阪、阪急が描く鉄道カード戦略 / 他 -	編集部 ほか	消費者信用 22(11)	2004.11 (14～34)
個人情報保護実務対応の急所 (1) - 個人情報漏洩と危機管理 - - 決定的ダメージの回避へ、内外との迅速・的確なコ	大塚 和成	消費者信用 22(11)	2004.11 (38～47)
消費者金融顧客の自己破産 (上) - その特徴と原因 - - 減収が自己破産を引き起こす大きな要因となる可能性 -	坂野 友昭 ほか	消費者信用 22(11)	2004.11 (48～53)
3 年後まで待てない！ノンバンク制度改革を考える (1 2 ・完) - 中小貸金業者の I T 書面化への対応策と、次なる検	ノンバンク制度改革研究会	消費者信用 22(11)	2004.11 (80～83)
地域金融機関における証券仲介業の考え方 - - (地域金融機能強化 W G 報告書) の概要	高嶋 利保	リージョナルバンキング 54(11)	2004.11 (4～7)
わが国シンジケート・ローン市場の現状と発展に向けた課題	小野 有人	リージョナルバンキング 54(11)	2004.11 (21～28)
平成 1 5 年度 金融機関等コンピュータシステムに関する事故・犯罪動向調査報告書	市村 雅史 ほか	金融情報システム (275)	2004.11.1 増刊 (1～202)
<特集> 信用金庫取引最前線 - 信用金庫合併の実務 / 事例紹介 / Q & A 信用金庫職員のための事業再生最前線、他 -	近藤 善明 ほか	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (8～41)
個人情報保護法と金融実務 (8) - 開示請求への実務対応 -	浅井 弘章	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (117～116)
<特集> 消費者金融へ陣形を張るメガバンク - プロミスとともに消費者金融マーケットを拡大、他 -	月原 紘一 ほか	金融財政事情 55(42)	2004.11.8 (14～28)
携帯電話の財布化で電子マネーは確実に普及する - 銀行は意識改革とともにキャッシュカード・ A T M 戦略の見直しを	平野 敦士	金融財政事情 55(42)	2004.11.8 (36～39)
大手銀、外資が消費者金融に群がる - 「富士」巡る H S B C、G E、そしてシティの「駆け引き」とは / 他 -	堂下 浩ほか	エコノミスト 82(62)	2004.11.9 (79～85)
三井住友海上の C S R の考え方	井上 健	N B L (797)	2004.11.15 (33～38)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
コミュニティビジネスへの金融支援 - 助成金・補助金を代替する形で本格化 - - 既存金融機関とNPOバンクの相互連	上田 真弓	金融財政事情 55(44)	2004.11.22 (46～50)
<特集> 動き出すあなたの金融資産 1426兆円の光と影 - 資産運用の現場/資産運用の心得/資産運用の盲点 -	鈴木 雅幸 ほか	東洋経済 (5927)	2004.11.27 (38～53)
<特集> 銀行が引き金を引いた産業界新旧交代の大激震! 楽天の飛翔、ダイエーの再生	編集部 ほか	金融ビジネス (237)	2004.12 (10～31)
先行き不安募る証券決算 - - 有力24社中で9社が経常減益・赤字に転落	水落 隆博	金融ビジネス (237)	2004.12 (32～35)
リスク感応度の高い経営へ転換迫る新BIS規制 - 所要自己資本への影響は全体では軽微だが -	根本 直子	金融ビジネス (237)	2004.12 (76～79)
郵貯・年金マネーで巨大なCP市場を創り出そう - - 郵政民営化の死角、「運用」問題への処方箋	小島 勝ほか	金融ビジネス (237)	2004.12 (92～95)
(2) 海外事情			
グループ間の個人情報共有問題で揺れる米国銀行界 - カリフォルニア州ではオプト・アウトを義務づける州法が施行に -	大澤 和人	消費者信用 22(11)	2004.11 (54～59)
貧しい人々への金融サービス提供 - フィリピン成功事例紹介 -	伊藤 友見	日経研月報 (317)	2004.11 (64～67)
転換期を迎える中国の自動車ローン - 実態、問題点と今後の行方 -	劉 家敏	みずほリサーチ (32)	2004.11 (10～12)
再編進むインドの銀行業界 - 競争力強化へ政府が統合を推進 -	松尾 泰介	Asia Market Review 16(19)	2004.11.1 (16～17)
増加に転じたタイの不良債権 - 中央銀行主導による銀行部門再建は成功するか -	入村 隆秀	国際金融 (1135)	2004.11.15 (20～25)
Time is running out for the Landesbanken	Martin, Katie	EUROMONEY (419)	2004.3 (97～102)
The leak in China's banking system: Frustrated with low returns, Chinese savers ...	Balfour, Frederick 他	BUSINESS WEEK (3892)	2004.11.15 (36～37)
Big stick at the Big Board: NYSE regulators are on a mission to restore the ...	Hovanessian Mara Der	BUSINESS WEEK (3892)	2004.11.15 (80～81)
The next warren buffett? : Financier Eddie Lampert has turned once-bankrupt ...	Berner, Robert ほか	BUSINESS WEEK (3893)	2004.11.22 (60～68)
20. その他サービス			
(1) その他サービス一般			
個人の遺伝子情報に基づくオーダーメイド医療の実現に向けて(前編)	中村 祐輔	技術と経済 (453)	2004.11 (40～50)
<特集> 医療制度改革 - 持続可能な医療保険の再設計/「政策を問う」 - - 医療制度改革の方向性 -	岩本 康志 ほか	日本経済研究センター会報 (925)	2004.11 (4～15)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
医療法人 社団三光会にＢＢＢを付与 - リハビリ 医療主体で高い収益性、財務構成も比較的良好 -	保坂 真司	レーティング情報 7(11)	2004.11 (46～49)
個人の遺伝子情報に基づくオーダーメイド医療の実 現に向けて（後編）	中村 祐輔	技術と経済 (454)	2004.12 (46～56)
(2) 観光・レジャー			
観光立国に向けて	山崎 治	レファレンス 54(10)	2004.10 (80～92)
地域における景観づくり - 村上の「まちおこし」 と「景観の再生」/ 景観法の概要/ よみがえれ日 本橋、他 -	吉川 真嗣 ほか	N E T T (47)	2004.11 (2～26)
<特集> 修学旅行 - 旅が人を育てる - わが国の修学旅行の歴史と今後の課題、他 -	河上 一雄 ほか	観光 (457)	2004.11 (10～43)
<特集> 全容が見えてきた魅力あふれる「愛・地 球博」 - 「愛・地球博」の意義について、他 -	オーレ・フィ リブソンほか	経済産業ジャーナル 37(11)	2004.11 (6～27)
レジャービジネスの潮流（８） - 再興なるか低迷するスキー市場 -	丁野 朗	調査月報（国民生活 金融公庫） (523)	2004.11 (28～29)
<特集> 不動産を活かす[ニューレジャービジネ ス]の収益力・集客力 - 少子高齢・成熟市場の 収益ビジネスを探せ	編集部 ほか	レジャー産業資料 37(11)	2004.11 (43～100)
<特集> 不動産金融時代における注目レジャー・ 集客事業のキャッシュフロー評価分析（６） - オフィス・生活サー	竹生 孝夫	レジャー産業資料 37(11)	2004.11 (102～110)
<特集> スキーリゾート復活へのシナリオ - 市場拡大に向けた経営戦略と運営改革 -	編集部 ほか	レジャー産業資料 37(11)	2004.11 (111～142)
<特集> カジノの魅力を観光に - 競艇と観光振 興 - 浜名湖競艇場を例に/ カジノを楽しむため に、他 -	調査企画部 ほか	観光 (458)	2004.12 (11～37)
<特集> 激しいサバイバル競争時代に突入する宿 泊主体・特化型ホテル市場 - 都心の新作２ホテ ルを徹底分析、他 -	編集部 ほか	ホテル・旅館 41(12)	2004.12 (10～41)
進化するホテルのレストラン - 注目４ホテル・最 新リニューアル事例 - ロイヤルパークホテル「 桂花苑」、他 -	編集部	ホテル・旅館 41(12)	2004.12 (47～79)
View Point（４４） - 限られる外資系の居所 -	藤森 正敏	ホテル・旅館 41(12)	2004.12 (150～151)
(3) 海外事情			
The flu and you : The govern- ment insists there s a healthy supply of ...	Spake , Amanda ほか	U . S . NEWS & WORLD REPORT 137(15)	2004.11.1 (56～61)
How to be a smart patient : A complete guide to getting the very best medical ...	Comarow , Avery ほか	U . S . NEWS & WORLD REPORT 137(16)	2004.11.8 (47～63)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
国土開発篇 1. 全国総合開発 (1) 全国総合開発一般 <特集> 住んでよし訪れてよしの国づくり - 観光立国への始動 - 魅力ある観光地づくり / 観光立国へのうごき、他 国土計画と地方分権 (3) - 国土利用計画制度の抱える課題と今後の制度改革に対する考え方について - 地方自治体	田川 博己 ほか 国土計画制度に関する1都3県担当者勉	国土交通 57(10) 地域開発 (482)	2004.10 (11～35) 2004.11 (61～65)
(2) 分野別開発 経済産業省のITS施策の紹介 <特集> 良好な道路資産管理に向けて - 東京都が導入する新たな道路資産管理、他 - ETC (ノンストップ自動料金支払いシステム) のさらなる普及にむけた取組 ITS、(高度道路交通システム) セカンドステージへ - スマートなモビリティ社会の実現 - - スマートウェイ推進會 次期「道路橋示方書改定の方針」: 「用・強・美」に優れる価値ある橋の創造と保全 環境改善をめざした舗装技術の現状 (7) - 沿道環境負荷軽減に関する技術 (2) - 愛媛・広島両県の交流条件と交流動向 (2) - 両県の観光交流資源 - 動的スケジュールリング手法による路上待機車両の削減 - 生コンクリート搬入車両への適用例 - アメリカ・カリフォルニアの交通財政 公共交通情報化事例の収集調査 水害考 (1) - 宿命の国土とインフラの宿命 - 水害考 (2) - 被災地 “ 新潟の人々とその時、その後 ” [ドキュメント] - 日本の土木を歩く - 洪水、人間、水害 - - 763 年に1度の北陸豪雨災害に思う - <特集> 中華人民共和国 - 中国における物流インフラ整備の課題 / 中国の自動車市場・産業発展への視点、他 - ETCのさらなる普及に向けた取組みと高速道路の料金割引について 九州地方における高速道路の整備効果について - 時間短縮、安全・安心、高度医療、交流・連携、活力のある地域づく	経済産業省自動車課ITS推進室 東京都道路管理部保全課 国土交通省有料道路課 国土交通省高度道路交通システム推進室 橋梁委員会 舗装委員会: 環境・再生利用小委員会 編集部 西宮 良一 ほか 谷下 雅義 編集部 竹村 公太郎 宮村 忠 峯崎 淳 根本 敏則 ほか 国土交通省 ほか 国土交通省九州地方整備局	産業機械 (649) 道路 (764) 道路 (764) 道路 (764) 道路 (764) 道路 (764) リサーチ中国 55(663) 運輸政策研究 7(3) 運輸政策研究 7(3) 運輸政策研究 7(3) 建設業界 53(11) 建設業界 53(11) 建設業界 53(11) 高速道路と自動車 47(11) 高速道路と自動車 47(11) 高速道路と自動車 47(11)	2004.10 (41～43) 2004.10 (7～42) 2004.10 (46～49) 2004.10 (50～54) 2004.10 (58～61) 2004.10 (62～66) 2004.10 (1～12) 2004.10.29 秋季 (19～29) 2004.10.29 秋季 (47～52) 2004.10.29 秋季 (71～76) 2004.11 (14～18) 2004.11 (19～36) 2004.11 (38～44) 2004.11 (3～53) 2004.11 (54～61) 2004.11 (62～67)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
平成 1 5 年度行政コスト計算書の作成および公表について - 日本道路公団 / 首都高速道路公団 / 阪神高速道路公団、他	上野 亮ほか	高速道路と自動車 47(11)	2004.11 (70～82)
米国における道路信託基金の歴史	W. マクダニエル ほか	高速道路と自動車 47(11)	2004.11 (93～102)
自動車交通の話題を追って (2) - 規制緩和後のバスに関する研究 -	寺田 一薫	自動車工業 38(11)	2004.11 (24～25)
1 兆円ダム阻止へ 1 都 5 県で怒りの住民訴訟	岡田 幹治	世界週報 85(41)	2004.11.2 (28～31)
 2. 都市開発 (1) 都市開発一般 <特集> 都市計画区域を問う - 都市計画区域の由来 / 何故、都市計画区域が存在するか、他 -			
都市の再生を支える交通 - 鉄軌道交通を中心として -	宮澤 美智雄 ほか	都市計画 53(4)	2004.8.25 (4～50)
<特集> 「都市計画の母」の力 - 土地区画整理法創設 5 0 周年を迎えて - 土地区画整理事業制度と計画の系譜、他	国土交通省街路課	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (93～106)
<特集> 都市計画研究の現状と展望 - 土地利用、都市開発、交通、緑地・環境、住宅・土地、都市計画史、他 -	佐藤 圭二 ほか	都市計画 53(5)	2004.10.25 (4～58)
L R T ・路面電車を活用した都市再生の可能性 - 世田谷線の事例を通じて -	大貝 彰ほか	都市計画 53(5)	2004.10.25 (59～98)
	太田 雅文	運輸政策研究 7(3)	2004.10.29 秋季 (30～40)
 (2) 都市問題 都市計画行政の最近の動き - 都市再生機構の誕生			
サード・プレイスから都市再生を考える - スローシティ、少子高齢社会に向けて (2) -	国土交通省住宅局民間事業支援調整室	都市計画 53(4)	2004.8.25 (64～67)
「美しい」の都市研究	久繁 哲之介	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (1～14)
ヨーロッパの都市・日本の都市	渡辺 直行	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (15～23)
内なる都市	渡辺 直行	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (24～29)
都市の風景に関する研究 (2)	渡辺 直行	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (30～49)
東京圏の土地利用	渡辺 直行	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (50～82)
東京圏における住宅地価の実勢状況と今後の地価推移	渡辺 直行	U R B A N S T U D Y (40)	2004.10.22 (83～92)
	中山 登志朗	日経研月報 (317)	2004.11 (23～29)
 (3) 海外事情			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
ドイツにおける「安全と自由」論と日本の治安への含意	警察庁暴力団対策課	自治研究 80(11)	2004.11 (114～131)
3. 地域開発 (1) 地域開発一般			
地方制度調査会資料 - 第27次関係資料集 - 都道府県のあり方について / 都道府県への権限移譲について、他 -	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (1～46)
地方制度調査会資料 - 第27次関係資料集 - 基礎的自治体のあり方について / 現在の市町村の合併の進捗状況、他	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (47～116)
地方制度調査会資料 - 第27次関係資料集 - 近隣政府の制度設計 - 法律改正・条例制定に係る主な検討項目、他	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (117～177)
地方制度調査会資料 - 第27次関係資料集 - 総括論点整理 / 地方税財政関係主要論点メモ、他 -	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (179～287)
地方制度調査会資料 - 第27次関係資料集 - 答申素案について、他 -	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (289～323)
地方制度調査会資料 - 第27次関係資料集 - 今後の地方自治制度、地方税財政のあり方についての検討 -	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (325～353)
第27次地方制度調査会総会資料 - 今後の地方自治制度、地方税財政のあり方について -	編集部	地域政策研究 (地方自治研究機構)	2004.6.1 臨増 (355～441)
都市計画行政の最近の動き - 市町村の合併の特例等に関する法律 (合併新法) について	総務省市町村課兼合併推進課	都市計画 53(4)	2004.8.25 (60～63)
地域連携型セクターによる地域社会活性化への期待	大島 博文	N I R A 政策研究 (月刊) 17(10)	2004.10 (55～59)
環境評価ツールを活用した、循環型地域づくりの可能性	宮本 茂	N I R A 政策研究 (月刊) 17(10)	2004.10 (60～65)
< 特集 > これからの自治体職員を考える - 分権新時代の自治体職員像 / 成果志向の行政への転換と実行上の課題、他	山崎 宏一郎 ほか	自治フォーラム (541)	2004.10 (2～56)
自治の課題への取組<政策課題研究> - 全国研修ネットワークを構築せよ! - 未来を拓く人材開発システム改革 (要	成田 光明 ほか	自治フォーラム (541)	2004.10 (79～87)
< 特集 > ユニバーサルデザイン - ユニバーサル社会実現へのパラダイム / ユニバーサルファッション、他 -	田中 直人 ほか	都市政策 (117)	2004.10.1 (3～101)
地方財政「三位一体改革」に関する論議の現状	小峯 崇志	J C R 格付け (165)	2004.11 (19～22)
< 特集 > 揺れる障害者福祉 - 介護保険との統合論議進む支援費制度のゆくえ	宮城県知事 ほか	ガバナンス (43)	2004.11 (19～40)
< 特集 > ローカルマニフェストの展望 (6) - 「行政から市民への約束」としてマニフェストを作成、他 -	取材班 ほか	ガバナンス (43)	2004.11 (46～52)
地域活性化のための知的財産スタートアップ講座 (7) - 「法と経済学」からみた知財政策 -	政策研究大学院大学知財プロジェクト	ガバナンス (43)	2004.11 (84～85)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
自治が問われる市町村合併 - “ 知床ブランド ” の 名称めぐり崩れた「紳士協定」 - - 克服できるか 飛び地の困難 -	陽太 千裕	ガバナンス (43)	2004.11 (90～93)
地域で支える(19) - 老いに逆らわない医療、 老いを受けとめる福祉 - - 佐藤医院、おたすけク ラブ(東京都豊島区	長岡 美代	ガバナンス (43)	2004.11 (117～119)
地方自治の本旨に関する一考察	塩野 宏	自治研究 80(11)	2004.11 (27～44)
< 特集 > 少子化時代の地域づくり - 人口減少社 会における地域開発の環境条件 / 人口減少県「秋 田」の元気づくり他	松谷 明彦 ほか	地域開発 (482)	2004.11 (1～55)
地域開発の課題を提起する - - 人の姿の見える地域 を豊かに - 人材育成こそ、最大の課題 -	関 満博	地域開発 (482)	2004.11 (72～74)
地方におけるマニフェスト・サイクル確立に向けて - 第 1 回ローカル・マニフェスト検証大会を「検 証」する -	西尾 真治	地方財務 (605)	2004.11 (2～20)
ニュー・パブリック・マネジメントと予算改革(1 3) - 業績予算(3) -	田中 秀明	地方財務 (605)	2004.11 (71～89)
地域再生の条件(2) - 人権が保障された地域をつくる -	本間 義人	地方財務 (605)	2004.11 (90～105)
行政職 3 2 0 万人で行う「行政再生」(8) - 首長と職員で行う行政経営改革 -	淡路 富男	地方財務 (605)	2004.11 (149～160)
構想「自治行政学」(2) - 行政とは何か -	佐々木 信夫	地方財務 (605)	2004.11 (210～218)
< 特集 > 三位一体改革のネクスト・ステージ - 三位一体改革の理念と現実 / 三位一体改革の政治 プロセス、他 -	神野 直彦 ほか	都市問題 95(11)	2004.11 (2～98)
「平成の大合併」を問う住民投票 - 若年層の投票参加に着目して -	塩沢 健一	都市問題 95(11)	2004.11 (99～125)
< 特集 > I T 時代における都市行政 - 都市再生 街区基本調査と自治体 G I S / 電子自治体と個人 情報保護、他 -	碓井 照子 ほか	都市問題研究 56(11)	2004.11 (1～102)
< 特集 > 構造改革特区による地域力の創造 - 構 造改革特区の現状について / 大阪府の構造改革特 区について、他 -	内閣官房構造 改革特区推進 室 ほか	都道府県展望 (554)	2004.11 (4～23)
全国市区の行政サービス度(上) - - 6 9 5 市・ 2 3 区の行政比較調査(3) - 総合評価トップは 武蔵野市、地方都市	谷 隆徳ほか	日経グローカル (450)	2004.11.1 (8～40)
行政革新 - - 現場からの報告(1) - 行政評価か ら成果契約へ：経営資源の「選択と集中」目指し 、組織内に権限・責	市川 嘉一	日経グローカル (450)	2004.11.1 (41～44)
地域ブランドを創る(8) - 総合計画から地域ブ ランドを意識し始めた徳島県：上位計画と個別地 域ブランド戦略 -	二村 宏志	日経グローカル (450)	2004.11.1 (48～51)
P P P (公民パートナーシップ) とまちづくり - 事例にみる成功の要因 -	木戸口 浩之	日経グローカル (450)	2004.11.1 (52～53)
全国市区の行政サービス度(下) - - 6 9 5 市・ 2 3 区の行政比較調査(4 ・最終回) - サービス 水準は人口に比例、	谷 隆徳	日経グローカル (451)	2004.11.15 (22～33)
行政革新 - - 現場からの報告(2) - 新時代のア ウトソーシング(宗像市・高浜市) : 脱・現業委 託、ホワイトカラー	市川 嘉一	日経グローカル (451)	2004.11.15 (34～37)
データでみる地域 - 県庁所在市：主要指標にみる成長度 -	川口 正剛	日経グローカル (451)	2004.11.15 (41～43)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
カジノによる地域経済活性化 - マカオの事例に学ぶ -	塩出 浩和	日経グローカル (451)	2004.11.15 (44～45)
さらば、お任せ地方自治 - 国の決定を黙々と執行 していればよい時代は終わった -	北川 正恭	V O I C E (324)	2004.12 (216～223)
地域経済振興と地方自治体の科学技術研究開発	佐脇 政孝	技術と経済 (454)	2004.12 (68～73)
全国自治体の環境活動マップ - - どの街がどんなアクション	編集部	地球環境 35(12)	2004.12 (56～71)
(2) 地方別状況			
大阪経済の動き	編集部	おおさか経済の動き (447)	2004.8 夏季 (4～7)
大阪府景気観測調査結果(平成16年4～6月期)	編集部	おおさか経済の動き (447)	2004.8 夏季 (8～17)
最近の消費動向(個別ヒアリング)(大阪府)	編集部	おおさか経済の動き (447)	2004.8 夏季 (18～19)
中小企業の動き(大阪府) - 4～6月期概況/景 況観測調査総括表/ヒアリング調査一覧表 -	松岡 信明 ほか	おおさか経済の動き (447)	2004.8 夏季 (20～37)
県内経済(秋田県 平成16年8月) - 一部不振 も見られるものの、上向きの状況続く -	編集部	あきた経済 (305)	2004.10 (29～35)
デジタル家電時代における九州半導体産業の課題と 展望	岡野 秀之	九州経済調査月報 58(10)	2004.10 (3～16)
九州の景気の現状と展望 - 第5回九州地域景気討論会報告 -	明石 博義 ほか	九州経済調査月報 58(10)	2004.10 (21～31)
県内景気の動き(宮城県 平成16年8月) - 全 体として景気は、緩やかながらもち直し動き となっている -	編集部	調査月報(七十七銀 行) (562)	2004.10 (1～9)
宮城県の地価動向(平成16年基準地価の概要)	編集部	調査月報(七十七銀 行) (562)	2004.10 (18～27)
<特集> 地域だより・四国 - 広域交流の拡大と 既存ストックの有効利用、他 -	国土交通省四 国地方整備局 ほか	道路 (764)	2004.10 (72～81)
都道府県だより	編集部	都道府県展望 (553)	2004.10 (62～80)
<特集> 北海道の廃棄物問題のいま - 戦後の公 害体験を思いおこす/循環基本法と北海道、他 -	畠山 武道 ほか	北海道自治研究 (429)	2004.10 (2～23)
中国地方の景気動向(2004年第 四半期以降)	野口 真理子	リサーチ中国 55(663)	2004.10 (13～17)
景気ウォッチャー調査(2004年9月) - 中国地方関係を中心に -	編集部	リサーチ中国 55(663)	2004.10 (18～38)
中国地方の主要経済指標	編集部	リサーチ中国 55(663)	2004.10 (39～62)
震災復興の都市政策的検証と提言	(財)神戸都 市問題研究所	都市政策 (117)	2004.10.1 (132～148)
大都市産業集積の進化と地域ネットワーク - 大阪の機械金属産業集積のケース -	村社 隆	中小企業季報 (131)	2004.10.20 (1～11)
近畿経済産業局管内経済動向(8月指標を中心と して)<近畿経済産業局>	経済産業調査 会	経済産業公報 (15629)	2004.10.27 (26～28)
中部経済産業局管内の最近の経済動向(10月)< 中部経済産業局>	経済産業調査 会	経済産業公報 (15630)	2004.10.28 (11～12)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
関東経済産業局管内の経済動向（平成 1 6 年 8 月を中心）＜関東経済産業局＞	経済産業調査会	経済産業公報 (15631)	2004.10.29 (17～20)
東京経済の構造変化と日本経済 - バブル期前後の東京経済 -	田口 裕史	産業連関 12(3)	2004.10.30 (26～37)
第 7 0 回 県内景気動向調査（秋田県 平成 1 6 年 9 月末時点）	藤田 欣克	あきた経済 (306)	2004.11 (7～15)
県内経済（秋田県 平成 1 6 年 9 月） - 上向きの状況続くが、一部不振も -	編集部	あきた経済 (306)	2004.11 (35～41)
地方の選択 - 讃岐の総合力で「にぎわいの創出」を目指す＜対談＞ - 豊島の負の遺産は環境先進県への突破口に -	香川県知事 ほか	ガバナンス (43)	2004.11 (41～45)
「挑戦」自治体 - 「地区街づくり条例」をはじめ住民主体のまちづくりを展開 - 福岡県春日市 -	松永 和紀	ガバナンス (43)	2004.11 (94～97)
九州における既存地域ストックの再利用	田代 淳広	九州経済調査月報 58(11)	2004.11 (3～18)
九州の景気：回復過程ながら足取りは鈍る	動向分析チーム	九州経済調査月報 58(11)	2004.11 (21～31)
大阪産業の活性化を目指して... (1) - 新しい産業を生み育てるインキュベーション施設 -	大阪府立産業開発研究所	産業能率 (572)	2004.11 (2～7)
地域における新たな産業創出への取組み - 福岡県：アジアにおける次世代成長産業育成・集積拠点を目指して -	福岡県商工政策課	信用保険月報 47(11)	2004.11 (10～13)
保証の現場から - 長野県：力強くサポート -	永田 忠	信用保険月報 47(11)	2004.11 (16～19)
地方都市型 産学官連携モデルの構築に向けた上田市の挑戦 - 少人数体制による自助独立のインキュベーション施設運	岡田 基幸	地域開発 (482)	2004.11 (66～71)
県内景気の動き（宮城県 平成 1 6 年 9 月） - 全体として景気は、緩やかながらもち直しの動きとなっている -	編集部	調査月報（七十七銀行） (563)	2004.11 (1～9)
県内企業動向調査結果（宮城県 平成 1 6 年 7 月）	編集部	調査月報（七十七銀行） (563)	2004.11 (10～18)
宮城県の製造業（平成 1 5 年工業統計調査速報）	編集部	調査月報（七十七銀行） (563)	2004.11 (22～23)
第 1 4 回道内企業の経営動向調査（平成 1 6 年 7 ～ 9 月実績、1 0 ～ 1 2 月期見通し） - 業況の足踏み続く -	編集部	調査レポート（北洋銀行） (112)	2004.11 (3～13)
産学官連携による大阪圏の活性化＜対談＞ - 大阪圏の学官のトップが I C T を話題に大阪から全国発信 -	大阪府知事 ほか	電気通信 67(695)	2004.11 (2～11)
都道府県だより	編集部	都道府県展望 (554)	2004.11 (26～47)
仙台スタジアムを舞台に繰り上げられるもう 1 つの熱い挑戦	門田 陽子	日経研月報 (317)	2004.11 (30～36)
四国初の J リーグチーム誕生に向けて - 徳島ヴォルティス -	後藤 明	日経研月報 (317)	2004.11 (60～63)
北海道経済産業局管内経済概況（1 0 月）＜北海道経済産業局＞	経済産業調査会	経済産業公報 (15632)	2004.11.1 (14～16)
自治体トップインタビュー - 変革の旗手たち - 森民夫・新潟県長岡市長：熱中、感動で夢づくり教育 -	井上 亮	日経グローバル (450)	2004.11.1 (45～47)
四国経済産業局管内の経済動向（8 月分）＜四国経済産業局＞	経済産業調査会	経済産業公報 (15633)	2004.11.2 (7～8)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
東北経済産業局管内の経済動向 (1 0 月) < 東北経済産業局 >	経済産業調査会	経済産業公報 (15634)	2004.11.4 (11～12)
< 特集 > 地域経済 - - 関西・大阪 - 「2つの空洞化」を吹き飛ばせ! -	鶴見 昌憲 ほか	東洋経済 (5925)	2004.11.13 (114～131)
自治体トップインタビュー - - 変革の旗手たち - 山内道雄・島根県海士町長: 離島生き残りへ矢継ぎ早に対策 -	平田 浩司	日経グローバル (451)	2004.11.15 (38～40)
< 特集 > 北海道と世界を繋ぐ - - 着実な取り組み - 世界と切り結ぶ「版權シェアプロジェクト」って?、他 -	編集部 ほか	しゃりばり (274)	2004.12 (8～24)
(3) 産業立地			
< 特集 > クラスター政策は地域再生の切り札 - 地域クラスターにおける大学の役割 / 産業クラスター計画について他	松島 克守 ほか	産業立地 43(7)	2004.11.1 (2～45)
工場立地動向調査 (平成16年上期) の要旨	経済産業省経済産業政策局	産業立地 43(7)	2004.11.1 (53～58)
(4) 海外事情			
オースティン・モデルによる地域経済発展とスマートグロース (4・最終回) - 持続可能な都市発展のシナリオ -	海道 清信 ほか	地域開発 (482)	2004.11 (56～60)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
経 済 篇 1. 日本経済 (1) 日本経済一般 「社会資本ストックの生産性効果」に関する実証研究のサーベイ 日本経済の技術進歩率計測の歩み：「修正ソロー残差」は失われた10年について何を語るか？ <特集> 人口減少と総合国力 人的資源立国をめざして - 少子化時代の日本のコアコンピテンス 人口減少による経済縮小は不可避 - 急がれる経済社会システムの再構築 - <特集> 人口減少と地方経済 - 人口減少下の日本経済、地域経済 / 人口減少地域のマーケティング - 地方経済天気図(2004/10月) - 輸出、設備投資の好調から、景気回復へ向けた動きが続ける地方経済 - デフォルト・コストの観点からみたデフレのコスト分析 長期波動で読む日本経済 - インフレはやってくるか - リフレ期への展望 - 長期波動転換の諸条件を探る 景気探検の快刀乱麻：貯蓄率のなぞ全面解明 - ライフサイクル仮説は正しくない - <特集> 環境と経済の両立に向けて - 気候変動政策の課題と現状について / 地球環境問題と地域の対応、他 - 経済成長と所得格差 景気ウォッチャー調査 - 平成16年9月調査結果の概要 - 経済・産業メモ 日中激動時代の生き方 WTO新ラウンド - 7月枠組み合意と今後の課題 - <特集> 日本経済再生への道 - 我が国製造業の新たな発展に向けた課題と展望 / 大学等における産学連携、他 - 拡大する所得格差の現状と課題 - 若年層を取り巻く二重の所得格差 - 日本経済改造論(2) - 「1940年体制」を引きずる金融システム - 直接金融の比重を高めリスクに挑戦できる仕	村野 清文 川本 卓司 小林 陽太郎 ほか 松谷 明彦 松谷 明彦 ほか 編集部 福田 慎一 ほか 野田 聖二 安宅川 佳之 赤羽 隆夫 甲斐沼 美紀 子 ほか 山下 道子 編集部 編集部 船橋 洋一 飯野 文 経済産業委員会調査室ほか 予算委員会調査室 野口 悠紀雄	地域レポート(日本政策投資銀行) (11) IMES DISCUSSION PAPER SERIES (日本語版) (26) NIRA政策研究(月刊) 17(10) NIRA政策研究(月刊) 17(10) 地銀協月報 (532) 地銀協月報 (532) 金融研究 23(3) 景気とサイクル (38) 景気とサイクル (38) 景気とサイクル (38) E S P (391) 開発金融研究所報 (21) 日経研月報 (317) 日経研月報 (317) 貿易と関税 52(11) 貿易と関税 52(11) 立法と調査 (244) 立法と調査 (244) 東洋経済 (5924)	2004.9 (1～35) 2004.10 (1～56) 2004.10 (4～42) 2004.10 (67～72) 2004.10 (2～23) 2004.10 (32～38) 2004.10.20 (49～86) 2004.10.27 (3～18) 2004.10.27 (31～51) 2004.10.27 (52～70) 2004.11 (2～51) 2004.11 (78～91) 2004.11 (68～83) 2004.11 (84～103) 2004.11 (4～12) 2004.11 (40～42) 2004.11.1 (10～28) 2004.11.1 (56～61) 2004.11.6 (80～84)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
景気探偵の「なるほど」経済 - - ゼロ金利政策が貯蓄率急落の主犯	赤羽 隆夫	エコノミスト 82(62)	2004.11.9 (92～95)
地域経済の動向<経済産業省> - ばらつきがみられるものの、引き続き回復傾向にある -	経済産業調査会	経済産業公報 (15638)	2004.11.10 (1～21)
9月の家計調査報告<総務省> - 全世帯の実質消費支出 前年同月比1.0%減 -	経済産業調査会	経済産業公報 (15639)	2004.11.11 (1～2)
9月の景気動向指数<内閣府経済社会総合研究所> - 一致指数22.2% -	経済産業調査会	経済産業公報 (15640)	2004.11.12 (12～13)
<特集> 景気の「持続力」 - IT・デジタル/個人消費/企業収益/中国 -	丸山 義正 ほか	エコノミスト 82(63)	2004.11.16 (70～78)
Japan : The incredible shrinking country	Editors	THE ECONOMIST 373(8401)	2004.11.13 (33～34)
(2) 経済政策			
郵政改革の推進に向けて - 焦点はユニバーサル・サービスの見直し -	藤井 英彦	Japan Research Review 14(11)	2004.11 (2～20)
政策評価の現状と課題	総務省行政評価局	自治研究 80(11)	2004.11 (70～82)
(3) 財 政			
環境配慮型経営促進事業融資について	佐々木 一成	LEASE 33(10)	2004.10 (9～12)
財政危機の時代に求められる予算編成手法の改革(6) - 事業別予算を核にした予算編成への漸進的改革:兵庫県川西	小西 砂千夫	自治フォーラム (541)	2004.10 (61～69)
国庫補助負担金等に関する改革案 - 地方分権推進のための「三位一体の改革」 -	全国知事会 ほか	都道府県展望 (553)	2004.10 (8～50)
財政政策の非ケインジアン効果 - 県別データによる検証 -	伊藤 新ほか	経済研究(一橋大学) 55(4)	2004.10.25 (313～327)
羊頭狗肉の民営化に未来はあるか	稲本 滋	New Finance 34(11)	2004.11 (28～34)
年金問題を考える(2) - 少子高齢化と年金の抑制 -	編集部	経済の進路 (512)	2004.11 (14～17)
平成16年度普通交付税等の算定結果	総務省交付税課	地方財務 (605)	2004.11 (31～52)
政策金融改革を占う住宅公庫「焦げ付き」処理	柿本 与子	エコノミスト 82(63)	2004.11.16 (38～39)
郵政改革の本質は「民営化」ではなく「正常化」だ	大塚 耕平	エコノミスト 82(63)	2004.11.16 (66～69)
膨張する公的債務 - - 日本版債務管理庁を創設せよ	大島 一宏	エコノミスト 82(63)	2004.11.16 (79～81)
郵政民営化に反対する - 民営化を強行しても金融システムが大混乱するだけ -	榊原 英資	VOICE (324)	2004.12 (84～89)
追跡!郵政民営化(3) - 小泉改革「民にできることは民に」の限界 - - 郵貯・簡保の“独占ほう助”。諮問会議に「	町田 徹	金融ビジネス (237)	2004.12 (70～73)
(4) 設備投資動向			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
日本企業の設備投資行動と熟練技能者を巡る現状について - ニッセイ景況アンケート2004年8月調査結果 -	小本 恵照	ニッセイ基礎研 R E P O R T (92)	2004.11 (2～9)
日本経済は回復を続けるか？ - 設備投資の動向に見る国内産業の今後 -	後藤 康浩	産業立地 43(7)	2004.11.1 (46～49)
(5) 貿易・国際収支			
日米通関事情の対比 (1) - 二つの経済大国・彼我の違い -	平野 拓也	C o n t a i n e r A g e (447)	2004.10 (21～27)
外為案件における管理者の与信判断の基礎 (8 9)	渡辺 顕一郎	N e w F i n a n c e 34(11)	2004.11 (67～73)
中国、アジアを巡る日本の貿易構造変化 - 徐々に高まる中国内需のわが国輸出への影響 -	武内 浩二	みずほリサーチ (32)	2004.11 (3～6)
貿易実務理論講義 (6 9) - グローバル商取引法 (1 7) -	新堀 聡	国際金融 (1134)	2004.11.1 (36～41)
平成16年度上期中国国際収支状況 (速報) < 財務省・日本銀行 > - 経常収支 9兆3,666億円の黒字 -	経済産業調査会	経済産業公報 (15641)	2004.11.15 (1～3)
貿易実務理論講義 (7 0) - グローバル商取引法 (1 8) -	新堀 聡	国際金融 (1135)	2004.11.15 (48～53)
(6) 対外経済関係			
海外直接投資の動向と日本経済への影響	益田 郁夫	J a p a n R e s e a r c h R e v i e w 14(11)	2004.11 (65～85)
オランダ政府の開発援助政策	石橋 太郎	開発金融研究所報 (21)	2004.11 (92～125)
2. 通貨・金融			
(1) 通貨・金融一般			
「デフレの罠」脱却のための金融財政政策のシナリオ	岩本 康志	金融研究 23(3)	2001.10.20 (1～47)
<特集> 金融資本市場と日本経済 - 過剰設備と長期停滞 / 失われた10年: 金融と実体経済、他 -	宮川 努ほか	フィナンシャル・レビュー (73)	2004.9.30 (1～262)
日本銀行の政策・業務とバランスシート	企画室	日本銀行調査季報	2004.10.15 (73～93)
わが国の1990年代における通貨需要: 時系列分析と横断面分析による検証	藤木 裕ほか	金融研究 23(3)	2004.10.20 (87～119)
わが国における貨幣の長期中立性について	大井 博之 ほか	金融研究 23(3)	2004.10.20 (121～159)
自己責任論の虚構 (4)	高月 昭年	国際金融 (1134)	2004.11.1 (10～16)
<特集> 新BIS規制カウントダウンへ - リスクをふまえた貸出・事務管理の動きに追い風、他 -	宮内 篤ほか	金融財政事情 55(43)	2004.11.15 (12～40)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Xデーは2006年前半か 日銀「出口」への第一歩 - 「展望レポート」をウラ読みする	熊野 英生	エコノミスト 82(63)	2004.11.16 (82～83)
国際資本移動の増大と為替レート制度の選択	石山 嘉英	経済セミナー (599)	2004.12 (42～46)
(2) 証券市場			
シングル・クレジット型リース料債権の証券化について	ストラクチャード・ファイナンス部	J C R 格付け (165)	2004.11 (25～27)
債券バブル、再び？	編集部	経済の進路 (512)	2004.11 (6～8)
証券化市場の現状と今後の展望 (3)	大垣 尚司	住宅金融月報 (634)	2004.11 (9～15)
2003年度版格付け別財務指標 - 主要指標の上場企業平均はB B Bゾーン中位からAゾーン -	中塚 富士雄 ほか	レーティング情報 7(11)	2004.11 (20～25)
ストラクチャードファイナンス：証券化商品格付け上のチェックポイント - S P C、スキーム関係者の信用力、スワップ	小西 昭博 ほか	レーティング情報 7(11)	2004.11 (50～56)
国債市場特別参加者制度の概要 - 国債の安定消化と流動性維持・向上に向けた制度整備 -	財務省国債業務課	金融財政事情 55(43)	2004.11.15 (47～50)
格付けの視点：ハイブリッド証券と金融機関の格付け - 契約上の地位に加え、利息・配当支払いの意思と能力を重視 -	細田 弘	レーティング情報 7(12)	2004.12 (19～26)
国際格付け：日本 - A A A支える要因不変だが、債務軽減への道険し -	朱 江	レーティング情報 7(12)	2004.12 (46～51)
ストラクチャードファイナンス：民間金融機関R M B Sの格付け手法 (2) - デフォルト債権からの回収率は過去の事	北原 一功	レーティング情報 7(12)	2004.12 (52～57)
(3) 国際通貨金融			
I M Fと資本収支危機：インドネシア、韓国、ブラジル - I M F独立政策評価室による評価レポートの概要	山下 元	開発金融研究所報 (21)	2004.11 (4～48)
ドル・ユーロ・円の通貨バスケットによる東アジアの為替相場協力 - シミュレーション -	田中 素香 ほか	世界経済評論 48(11)	2004.11 (6～20)
I M Fは新興市場国の債務問題解決へより積極的な関与を - アルゼンチン債務問題解決の問題点を考える -	浅見 唯弘	国際金融 (1134)	2004.11.1 (71～61)
Currencies : Where does the buck stop?	Editors	THE ECONOMIST 373(8401)	2004.11.13 (13～14)
Beware the brawny Euro : As it strengthens, Europe s currency threatens to ...	Ewing, Jack ほか	BUSINESS WEEK (3894)	2004.11.29 (52～53)
(4) 海外事情			
内外の環境変化で急がれる中国の金融改革	萩原 陽子	調査月報 (東京三菱銀行) (103)	2004.10 (21～36)
世界各国の金融経済情勢を読む (2 1) - 産業政策に無視されて発展する -	藤川 鉄馬	New Finance 34(11)	2004.11 (58～66)
フランスの中小企業政策金融制度	石田 祐幸	国際金融 (1134)	2004.11.1 (28～33)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
Is it time to fold on Asia's US gamble?	Leahy, Chris	EUROMONEY (419)	2004.3 (41～46)
3. 海外経済 (1) 世界経済一般			
世界経済の展望と国際金融の動き	堀井 昭成	日本貿易会月報 (619)	2004.11 (22～28)
WTO新ラウンド - その論点と展望 (16) - WTO貿易円滑化交渉開始合意について - 重層的アプローチの一環	財務省関税局 参事官室	貿易と関税 52(11)	2004.11 (14～20)
WTO体制下のアンチダンピング制度 (22) - 中国のアンチダンピング法制とその運用 (上) -	中川 淳司	貿易と関税 52(11)	2004.11 (21～29)
世界経済の逆南北問題 - 従来以上に要請される先進国と新興国との協調 -	中島 厚志	みずほリサーチ (32)	2004.11 (1～2)
当面の世界経済とその問題点	増永 嶺	国際金融 (1134)	2004.11.1 (4～9)
21世紀の世界を牽引するBRICS市場 - 自動車メーカー、中国などで熾烈な競争を展開 -	菱木 勤治	世界週報 85(44)	2004.11.23 (30～33)
物価ウォッチング ハノイ/ヤンゴン/ジャカルタ -	馬場 雄一 ほか	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (38～41)
(2) アジア地域			
韓国の消費不況の分析 - 構造改革の代償 -	向山 英彦	環太平洋ビジネス情報 R I M 4(15)	2004.10.25 (4～34)
中国の為替制度変更と資本取引自由化の展望	清水 聡	環太平洋ビジネス情報 R I M 4(15)	2004.10.25 (88～134)
中国の投資過熱の原因は何か - 中央のコントロールを離れる地方 -	孟 芳	環太平洋ビジネス情報 R I M 4(15)	2004.10.25 (135～156)
中国の成長率と景気	小林 進	景気とサイクル (38)	2004.10.27 (19～30)
中国における産業構造の地域間格差の要因分析	胡 秋陽	産業連関 12(3)	2004.10.30 (15～25)
日印経済関係活性化の重要度	大橋 信夫	経済産業ジャーナル 37(11)	2004.11 (38～41)
内陸開発途上国の地域補完型工業化論 - 地域経済統合の波に乗れ -	鈴木 基義	世界経済評論 48(11)	2004.11 (21～28)
日本、中国、ロシアの輸出成長力の経済成長に与える効果の比較分析	宮本 勝浩 ほか	世界経済評論 48(11)	2004.11 (29～37)
<特集> インド市場の展望とアプローチ - 日印関係の緊密化に向けて/日印経済拡大への提言/急成長するインド市	榎 泰邦ほか	日本貿易会月報 (619)	2004.11 (4～21)
WTO加盟後の中国 - 発展とそのリスク (1) - WTO加盟後の中国ビジネスとリスク -	美野 久志	貿易と関税 52(11)	2004.11 (30～39)
サービス業務の誘致を強化するアジア諸国	編集部	マンスリー・レビュー	2004.11 (12～13)
韓国の対日貿易赤字をめぐる動き	編集部	マンスリー・レビュー	2004.11 (14～15)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
<特集> 中国13億人の食産業 - 大陸の食を狙う日系メーカー - 明治乳業/マルハ/麒麟ビバレッジ -	編集部 ほか	Asia Market Review 16(19)	2004.11.1 (4～11)
アジアの輸出動向と見通し	平塚 宏和	国際金融 (1134)	2004.11.1 (20～25)
北朝鮮の経済・社会を安定させるシナリオ	河合 正弘	エコノミスト 82(61)	2004.11.2 (36～38)
<特集> 中国の現実を探る - 果たして中国人は反日か/誰が中国の巨大市場を牽引しているのか?、他 -	王 敏 ほか	世界週報 85(41)	2004.11.2 (6～23)
日本とアジアの経済連携の方向性	芥田 知至	国際金融 (1135)	2004.11.15 (10～16)
二極化する韓国経済	向山 英彦	国際金融 (1135)	2004.11.15 (26～31)
台湾海峡の両側に住むすべての「中国人」の話	三浦 帯刀	国際金融 (1135)	2004.11.15 (41～47)
<特集> 中国の事業環境を点検する - 進出企業が直面する問題の特質とその変化/今後も予断を許さない電力不足他	田中 茂明 ほか	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (8～25)
世界：東アジア自由ビジネス圏の確立に向けて	梶田 朗	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (48～49)
米国：サービス分野の対中投資が拡大へ	田中 伸昌	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (50～51)
China : Foreign bank integration accelerates in China	do Rosario Louise	THE BANKER 154(939)	2004.5 (72～74)
How Nike figured out China : The China market is finally for real. To the ...	Forney, Matthew ほか	TIME 164(18)	2004.11.1 (40～44)
China's power brands : Bold entrepreneurs are producing the mainland's hot ...	Roberts, Dexter ほか	BUSINESS WEEK (3891)	2004.11.8 (50～56)
China's economy : Growth spreads inland	Editors	THE ECONOMIST 373(8402)	2004.11.20 (11～11)
China's shadow banks : Illegal lenders are siphoning money from ...	Forney, Matthew	TIME 164(21)	2004.11.22 (34～35)
China & Japan : Can we talk? - After years of mutual distrust and ...	Beech, Hannah ほか	TIME 164(22)	2004.11.29 (16～23)
(3) 中近東地域			
(4) 西欧地域			
ユーロ時代のフランス経済(17) - 経済通貨統合下の経済政策の枠組みと運営 -	栗原 毅	ファイナンス 40(7)	2004.10 (44～56)
ユーロ時代のフランス経済(18) - 経済通貨統合下の経済政策の枠組みと運営 -	栗原 毅	ファイナンス 40(8)	2004.11 (74～85)
EU法の最前線(55) - インターネット・ホームページ上の個人情報の保護 -	大藤 紀子	貿易と関税 52(11)	2004.11 (75～70)
Germany's gradual revolution	Aris, Ben	EUROMONEY (419)	2004.3 (104～109)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
(5) 東欧地域			
ソプリンレポート：スロバキア - ユーロ導入が見通せる段階に入ったスロバキア経済 -	内藤 寿彦	J C R 格付け (165)	2004.11 (37～41)
最近のロシア情勢、混迷の実態と日ロ経済関係	編集部	経済の進路 (512)	2004.11 (11～13)
海外経済ウオッチ(中欧) - ベルカ内閣の静かな改革と石油利権の影 -	渡辺 博史	世界週報 85(44)	2004.11.23 (52～53)
(6) 北米地域			
変質を遂げつつグローバルに成長するヘッジファンド業界	松川 力造	日経研月報 (317)	2004.11 (38～44)
米国の租税支出分析 (Tax Expenditure Analysis) の動向と示唆	藤谷 武史	ファイナンス 40(8)	2004.11 (45～52)
海外経済ウオッチ(U . S .) - アメリカの景気拡大の重し -	鈴木 敏之	世界週報 85(41)	2004.11.2 (50～51)
ブッシュ政治の航跡 - 「ブッシュ減税」は強者寄りなのか - 自助努力路線が鮮明 -	東条 正美	世界週報 85(43)	2004.11.16 (18～21)
海外経済ウオッチ(U . S .) - 米雇用統計が描く 2 つの景気シナリオ -	松田 慶太郎	世界週報 85(43)	2004.11.16 (50～51)
< 特集 > 米国発 第二期ブッシュ政権の経済政策 - 高い生産性がひきつける海外からの資本流入、他 -	山本 謙三 ほか	金融財政事情 55(44)	2004.11.22 (18～27)
見えない財政赤字解消策 - ブッシュ再選と米経済の行方 -	軽部 謙介	世界週報 85(45)	2004.11.30 (14～17)
海外経済ウオッチ(U . S .) - 大統領選後の米国景気と金融政策 -	矢野 和彦	世界週報 85(45)	2004.11.30 (48～49)
Brain drain : Half of all federal workers can retire in five years. Will ...	Wiener , Leonard	U . S . NEWS & WORLD REPORT 137(18)	2004.11.22 (54～63)
(7) 中南米地域			
海外経済ウオッチ(中南米) - アルゼンチンの景気回復が南米南部のエネルギー事情に一石 -	堀坂 浩太郎	世界週報 85(42)	2004.11.9 (52～53)
検証 ブラジル経済の復活 - ブラジル経済の評価と今後 / 輸出産業を軸とした商機 / 現地拠点の役割見直す日系企業他	竹下 幸治郎 ほか	ジェトロセンサー 54(649)	2004.12 (26～34)
(8) アフリカ地域			
(9) オセアニア地域			
財政規律と予算改革 (2) - オーストラリアをケース・スタディとして -	田中 秀明	ファイナンス 40(7)	2004.10 (16～21)
財政規律と予算改革 (3) - オーストラリアをケース・スタディとして -	田中 秀明	ファイナンス 40(8)	2004.11 (13～21)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
4 . 経 済 理 論 (1) 経 済 理 論 シユンペーターの景気変動理論 - ジュグラー波の変動理論 - 経済発展と知識移転 - 新制度学派による保証付き経済取引 - 入札制度のインセンティブ設計	加藤 雅 影山 信一 山本 哲三	景気とサイクル (38) 世界経済評論 48(11) ファイナンス 40(8)	2004.10.27 (71～90) 2004.11 (38～48) 2004.11 (34～44)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
企業・経営篇			
1. 企業一般			
(1) 企業動向一般			
<特集> 法人企業統計年報(平成15年度)	財務総合政策 研究所	財政金融統計月報 (628)	2004.8 (1～141)
自然環境NPO法人が参加する地元力による付加価値経営 - 北海道 浜中町のNPO法人霧多布湿原トラストの活動を	阿部 欣司	R P レビュー (14)	2004.9 (30～36)
<特集> 企業買収 - 日本のM & A 法制度 - - そのパラダイムと実態 / 日本における敵対的買収に関する考察、他 -	田村 俊夫 ほか	証券アナリストジャーナル 42(10)	2004.10 (2～56)
法人企業統計季報	財務総合政策 研究所調査統計部	ファイナンス 40(7)	2004.10 (82～89)
公的機関が関与した企業再生支援	深澤 映司	レファレンス 54(10)	2004.10 (56～79)
M & A における租税回避問題の検討(下) - 米国の議論からの示唆 -	大石 篤史	商事法務 (1711)	2004.10.25 (32～40)
株式持合比率は13年連続低下し7.6%に - 「株式持ち合い状況調査2003年度版」から	新田 敬佑	金融財政事情 55(41)	2004.10.25 合併 (39～42)
郵政民営化とは何か - 問われる公共性の論理(6) - 通信電波に捨てられた郵政3事業 -	世川 行介	ガバナンス (43)	2004.11 (86～89)
原油高騰下の企業業績の行方	編集部	マンスリー・レビュー	2004.11 (2～3)
<特集> 「過去最高益」のカラクリ 決算のマジック - 連結決算では見えない本当の利益、他 -	武者 陵司 ほか	エコノミスト 82(61)	2004.11.2 (68～76)
M & A 積極企業が高い株主価値実現 - ボストンコンサルティンググループ「M & A による成長と企業価値創造」調査報	編集部	M & A R e v i e w 18(6)	2004.11.15 (20～24)
わが国企業のM & A 活動の円滑な展開に向けて - 内閣府経済社会総合研究所M & A 研究会報告(平成16年9月)より	内閣府大臣官 房審議官	商事法務 (1713)	2004.11.15 (16～22)
企業倒産件数は10年ぶりの低水準に - 目立つ私的整理乱発による問題企業の延命 -	鈴木 好文	金融財政事情 55(44)	2004.11.22 (34～37)
日本で最大の会社分割で半導体事業を蘇らせる - ルネサステクノロジ 長澤紘一会長&CEOインタビュー	川端 久雄	M A R R (マール) (122)	2004.12 (4～7)
マーケットを読む(平成16年10月 M & A) - M & A 件数、史上最高だった2002年を抜く -	編集部	M A R R (マール) (122)	2004.12 (9～10)
M & A でみる日本の産業新地図(8) - リース：厳しい環境 M & A で業界編成 -	木俣 琢磨	M A R R (マール) (122)	2004.12 (18～20)
M & A 会計士がゆく(20) - 再生会社のM & A とストラクチャー -	澤村 八大	M A R R (マール) (122)	2004.12 (21～24)
ビジネス継続マネジメントと日本の現状 - 経営の視点から投資と損失を最適化するリスク管理手法 -	宮原 潤	東洋経済統計月報 64(12)	2004.12 (26～31)
(2) 海外投資			

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
わが国直接投資と日本・東アジアの貿易構造の変化	小池 良司	金融研究 23(3)	2004.10.20 (161～199)
海外ビジネスの経営と法から学ぶ(68) - イン ド投資におけるしつこいパートナーと新しい債権 回収法 -	鈴木 康二	New Finan ce 34(11)	2004.11 (76～81)
資本取引自由化の sequencing - 日本の経験と中国への示唆 -	荒巻 健二	開発金融研究所報 (21)	2004.11 (49～77)
<特集> 中国事業、日系企業の留意点 - 電力・環境・労働・物流の問題点を探る -	青山 周ほか	化学経済 51(13)	2004.11 (40～72)
<特集> 激変する中国市場と日本企業の戦略 - 中国事業強化に向けたM&A・資本提携の活用、 他 -	此本 臣吾 ほか	知的資産創造 12(12)	2004.12 (4～81)
(3) 海外事情			
2. 中小企業			
(1) 中小企業一般			
中小企業の連携活動(2) - 知的財生産における企業間連携 -	港 徹雄	商工金融 54(10)	2004.10 (4～23)
新たな組織化の動向について(上)	渡辺 靖夫	商工金融 54(10)	2004.10 (27～54)
中小企業の発展における政府とNPOの役割: 日本 の経験と現代途上国	足立 文彦	中小企業季報 (131)	2004.10.20 (12～18)
「がんばれ! 中小企業ファンド」の意義 資金供給 とハンズオンで支援	経済産業省中 小企業庁創業 連携推進課	金融ジャーナル 45(11)	2004.11 (28～38)
事業創造と地域	角田 隆太郎	中小公庫マンスリー 51(10)	2004.11 (6～12)
雇用を創出する成長中小企業の経営戦略	忽那 憲治	調査月報(国民生活 金融公庫) (523)	2004.11 (12～19)
ニッチ市場をねらえ(8) - 求められるストレス コントロール - メンタルヘルスケア市場 -	加藤 正嗣	調査月報(国民生活 金融公庫) (523)	2004.11 (36～37)
スモールスケールを強みに変える小規模小売業のマ ーケティング	岩崎 邦彦	調査月報(国民生活 金融公庫) (523)	2004.11 (38～43)
新しいモノづくりへの挑戦 - 女性起業家によるこ だわりの「モノ」「コト」づくり -	森野 進	発明 101(11)	2004.11 (18～25)
会計処理・財務情報開示に関する中小企業経営者の 意識アンケート調査結果<中小企業庁>	経済産業調査 会	経済産業公報 (15639)	2004.11.11 (4～9)
<特集> KES、エコステージ、エコアクション 21 台頭する中小企業向けEMS	斎藤 正一 ほか	日経エコロジー (66)	2004.12 (103～111)
(2) 中小企業対策			
(3) 海外事情			
人脈を活用して同族経営の課題を克服する米国のフ ァミリービジネス	鈴木 正明	調査月報(国民生活 金融公庫) (523)	2004.11 (4～11)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
３． 企業経営			
(1) 企業経営一般			
コーポレート・ガバナンスと会計問題 - エンロン破綻とアメリカの制度改革を巡って -	祝迫 得夫 ほか	経済研究（一橋大学） 55(4)	2004.10.25 (328～344)
「機構後」に向けた事業再生市場の課題 - 「事業再生市場の現状と今後の課題に関するシンポジウム」における議論の	内閣府副大臣 秘書官 ほか	E S P (391)	2004.11 (54～58)
格付会社から見る C S R（企業の社会的責任）	高嶺 一郎 ほか	J C R 格付け (165)	2004.11 (2～9)
時代のカタリスト（２３） - 森からみつめるカーボンバランス -	稲本 正	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (24～28)
企業価値を高めるコンプライアンス経営を！ - 取締役のための法務 -	福田 正	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (29～32)
若手起業家列伝（３） - ビー・スタイル 三原邦彦氏・増村一郎氏：幼なじみ同士の二人三脚経営で社会のインフラビ	吉村 克己	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (37～41)
経営に繰り返しはありえない - 革新パワーで新たな競争力の創造を -	新宮 威一	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (42～47)
チェンジリーダーのための経営改革（２） - 決め手は、業態戦略のあり方 - - 生産財メーカーの統合経営革新 -	神奴 圭康 ほか	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (66～69)
企業の社会的責任	河口 真理子	紙・パルプ 54(11)	2004.11 (1～7)
<特集> 技術経営を考える - 真空技術企業の経営／企業における技術経営と課題 -	林 主税ほか	技術と経済 (453)	2004.11 (1～39)
「企業の社会的責任（C S R）に関する懇談会中間報告書」について	経済産業省企業行動課	経済産業ジャーナル 37(11)	2004.11 (30～33)
中国的工場カイゼン記（８） - 夜勤中に作業員が寝ている！人事や運用計画は厳しく確認 -	遠藤 健治	日経ものづくり (602)	2004.11 (61～64)
開発の鉄人 ものづくりを語る（６） - 地雷原からの帰還 -	多喜 義彦	日経ものづくり (602)	2004.11 (184～187)
企業年金のガバナンスと受託者責任 - 事業主と年金受託者の「二つの帽子」と利益相反 -	土浪 修	ニッセイ基礎研 R E P O R T (92)	2004.11 (28～35)
「経営力」刷新による高パフォーマンス実現 - “Performance Improvement” の概念と手法 -	畠中 一郎	M & A R e v i e w 18(6)	2004.11.15 (2～7)
コーポレートガバナンス：O E C D 新原則を実効性あるものとするために	ヴェロニク・イングラム	M & A R e v i e w 18(6)	2004.11.15 (8～14)
<特集> オンリーワン企業に学ぶ（２） - 人のまねをしないゼロン流経営／進化しつづける経営を目指して、他 -	古河 直純 ほか	技術と経済 (454)	2004.12 (1～31)
オンリーワン企業から学ぶ経営戦略 - 失敗の教訓から学ぶ勝利の原則 -	菅澤 喜男	技術と経済 (454)	2004.12 (32～37)
(2) 経営管理			
注目の情報セキュリティ規格の動向と概要（２） - プライバシーマーク認定制度準拠規格 - - J I S Q 1 5 0 0 1 の概	太田 徹	I S O マネジメント 5(10)	2004.10 (58～67)
<特集> 企業競争勝ち残りに貢献する I S O 9 0 0 1 “本格活用” の実践展開法！	西沢 和夫	I S O マネジメント 5(11)	2004.11 (1～55)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
注目の情報セキュリティ規格の動向と概要 (3) - 情報セキュリティ対策をマネジメント - - I S M S Ver. 2 .	佐藤 宏	I S O マネジメント 5(11)	2004.11 (88～93)
<特集> モノづくりを支える開発経営 - 「革新」 を導くマネジメント/独創技術へのこだわりと 成長戦略、他 -	白水 宏典 ほか	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (8～22)
I S O 認証取得で組織が変わる：着実な I S O 活動 が大きな成果へ - 強力なリーダーシップで同業 他社をリードする榎	江頭 紀子	J M A マネジメント レビュー 10(12)	2004.11 (64～65)
<特集> I S O 14001：2004 F D I S 対応！2004年版移行のポイント - 審査対応 のポイント、他 -	穂高 志郎 ほか	アイソムズ (110)	2004.11 (23～39)
組織における情報セキュリティの意義 (1) - 今、なぜ情報セキュリティか -	岡田 政紀	アイソムズ (110)	2004.11 (54～57)
I S O / T S 16949：2002 導入のポイント (3) - I S O / T S 16949 顧客固有要求 事項のポイント -	井ノ口 正	アイソムズ (110)	2004.11 (58～61)
I S O 取得最新動向 事例研究 - (株)堀場製作所： 分析・計測機器専門メーカーで日本初「品質・環 境・安全」統合マネ	小林 正義	アイソムズ (110)	2004.11 (62～66)
マネジメントシステム導入「コンサルティングの事 例から」(47) - 労働安全衛生マネジメント システム -	志村 満	アイソムズ (110)	2004.11 (68～71)
<特集> 金融サービスの品質管理 - 金融サービスの品質管理フレームワーク、他 -	小粥 泰樹 ほか	知的資産創造 12(11)	2004.11 (4～51)
超顧客主義がブランドをつくる	片平 秀貴	日経研月報 (317)	2004.11 (4～8)
<特集> トラブルがあなたに迫る - - 何をすれば よいのか - どんなに厳しい環境でもトラブルは 減らせる、他 -	高野 敦	日経ものづくり (602)	2004.11 (38～59)
I S O 9001 失効の裏側 - 「美しき誤解」が生む虚像の世界 -	中山 力ほか	日経ものづくり (602)	2004.11 (117～122)
日本型 P L M と業務革新 最新動向を語る - 日経ものづくり主催セミナーから -	武藤 勝ほか	日経ものづくり (602)	2004.11 (125～131)
足許から固める S C M (2) - プロセスの可視化で S C M の本質を見る -	田部井 誠	日経ものづくり (602)	2004.11 (176～179)
職場におけるメンタルヘルスを考える<座談会>	影山 任佐 ほか	ペトロテック 27(11)	2004.11 (2～15)
企業の私傷病保障に関する調査 - 調査結果の骨子/調査結果集計表 -	編集部	労務事情 41(1064)	2004.11.1 (5～24)
私傷病保障と安全衛生・健康管理 (3) - 労働法編 (上) -	鮎川 一信	労務事情 41(1064)	2004.11.1 (25～39)
年休をめぐる法律問題 Q & A (5) - 時季の指定 と付与方法：基準日の統一/遅刻・欠勤への年休 の充当・振替え -	渡邊 岳	労務事情 41(1064)	2004.11.1 (41～58)
企業年金改革講座：企業年金をどのように変えてい くか (9) - 確定給付企業年金の意義と内容 (1) -	高原 宣昭	労務事情 41(1064)	2004.11.1 (62～65)
人事制度レポート：人事戦略最前線 (4) - 執行役員制度 -	溝上 憲文	労務事情 41(1064)	2004.11.1 (78～81)
<特集> 業績連動型賞与の運営実務 - 業績連動 型賞与導入マニュアル/事例：オリンパス/ジャ パンエナジー、他 -	高原 暢恭 ほか	労政時報 (3641)	2004.11.12 (2～77)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
私傷病保障と安全衛生・健康管理 (4) - 労働法編 (下) -	大山 圭介	労務事情 41(1065)	2004.11.15 (5～18)
年休をめぐる法律問題 Q & A (6) - 消滅する年休の積立保存制度 / 消滅する年休や退職者の未消化年休の買い上げ他	渡邊 岳	労務事情 41(1065)	2004.11.15 (19～36)
2004 年就労条件総合調査 - 半数の企業が業績評価制度を導入、このうち「うまくいっているが手直しが必要」が 4	厚生労働省	労務事情 41(1065)	2004.11.15 (37～43)
年金カフェ R & B - キャッシュバランスプランの誤算 -	編集部	労務事情 41(1065)	2004.11.15 (47～50)
<特集> 昇格・降格管理 - 昇格・降格制度の最新事例 / 降格制度の導入・運用のポイント、他 -	編集部 ほか	労政時報 (3642)	2004.11.26 (2～63)
2003 年管理職構成の実態 - 賃金構造基本統計調査から試算した男女別、規模別、年齢別の状況 -	編集部	労政時報 (3642)	2004.11.26 (64～73)
本社における間接部門の構成比 - 企業活動基本調査からみた本社の部門別実態 -	編集部	労政時報 (3642)	2004.11.26 (74～85)
<特集> 成果主義は崩壊する - 成果主義が失敗する理由 / 人事部に評価は下せない、他 -	日下 公人 ほか	V O I C E (324)	2004.12 (46～83)
診断技術者の I S O 資格認証制度と最近の設備管理・予知保全	豊田 利夫	技術と経済 (454)	2004.12 (57～67)
C S R 最前線：I S O で規格作成の準備進む日本は存在感を示せるのか？ / 持続可能性報告書の国際比較日本企業 4 社も	田中 太郎 ほか	日経エコロジー (66)	2004.12 (21～23)
(3) 企業財務			
金融機関単独で C M S (キャッシュ・マネジメント・システム) ニーズへの対応は困難	田尾 啓一	金融財政事情 55(42)	2004.11.8 (32～35)
有利子負債の圧縮から前向きな資金需要へ向かい始める企業金融 - レバレッジ経営とキャッシュフローの有効活用が求	長谷川 克之 ほか	金融財政事情 55(43)	2004.11.15 (42～46)
<特集> アカウンティング・スクールの現状と課題 - アカウンティング・スクールが目指すべき方向性、他 -	八田 進二 ほか	J I C P A ジャーナル 16(12)	2004.12 (25～31)
包括的業績報告システムの検討 - I A S B (国際会計基準審議会) における包括利益報告の審議に対する提言 -	小西 範幸	J I C P A ジャーナル 16(12)	2004.12 (39～45)
会計制度委員会報告第 1 3 号「退職給付会計に関する実務指針 (中間報告) 」等の改正について	日本公認会計士協会	J I C P A ジャーナル 16(12)	2004.12 (101～118)
「業種別監査委員会報告第 1 4 号「投資信託及び投資法人における当面の監査上の取扱い」の改正について」の公表につ	日本公認会計士協会	J I C P A ジャーナル 16(12)	2004.12 (119～127)
<特集> 公正価値会計の考え方と課題 - 公正価値測定の概念的構図と課題 / 公正価値測定と業績報告、他 -	古賀 智敏 ほか	企業会計 56(12)	2004.12 (17～56)
日本公認会計士協会：監査時間の国際比較調査結果と分析について	伊藤 大義	企業会計 56(12)	2004.12 (58～63)
会社法改革の深層 - 中小株式会社の法制度再考 -	片木 晴彦	企業会計 56(12)	2004.12 (76～77)
多角化企業のディスクロージャー戦略 (2 ・ 完)	浅野 敬志	企業会計 56(12)	2004.12 (78～80)
企業会計基準委員会・討議資料「財務会計の概念フレームワーク」について <座談会>	斎藤 静樹 ほか	企業会計 56(12)	2004.12 (82～107)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
間接法逆手に圧勝する粉飾説明原理 - - 営業キャッシュ・フローの間接法表示を逆用する	遠藤 久夫	企業会計 56(12)	2004.12 (123～129)
企業会計基準委員会・討議資料「財務会計の概念フレームワーク」の修正とこれに伴う公表資料のアップ・デートについて	基本概念ワーキング・グループ	企業会計 56(12)	2004.12 付録 (2～47)
(4) 海外事情			
チャイナ・ホットライン(10・最終回) - 消費リーダーとなる中国一人っ子世代 - - 急成長する中国市場から目が離	中村 正	JMAマネジメントレビュー 10(12)	2004.11 (34～35)
既存事業と新規事業の並立を目指す 「双面型」組織の構築	チャールズ・A・オライリー3世 ほか	Harvard Business Review 29(12)	2004.12 (22～31)
<特集> チーム・ビルディング求心力の経営 - チームの心理学/バーチャル・チームの優位性、他 -	和田 秀樹 ほか	Harvard Business Review 29(12)	2004.12 (32～115)
「ガバナンス改革の騎士」が語る 信認の墮落	エリオット・スピッツァー ほか	Harvard Business Review 29(12)	2004.12 (129～140)
ビジネス・プロフェッショナルの条件(5) - 構想を実現する力 - - 議論する力(上) -	大前 研一	Harvard Business Review 29(12)	2004.12 (143～151)
公私のけじめ カリスマCEOのスクandalにどう対処すべきか	フレッド・カボール・クライン ほか	Harvard Business Review 29(12)	2004.12 (153～166)
The unsung CEO : United Technologies George David runs a \$31 billion ...	Brady, Diane	BUSINESS WEEK (3890)	2004.11.1 (48～53)
The secret world of Marsh Mac : CEO Jeff Greenberg presides over the ...	Vickers, Marcia	BUSINESS WEEK (3890)	2004.11.1 (54～59)
4. 労 働			
(1) 労働一般			
平成16年版労働経済白書 - 平成16年版労働経済白書について/平成16年版労働経済白書の概要 -	小野 旭ほか	厚生労働 59(10)	2004.10 (4～24)
平成16年度地域別最低賃金改定状況 - 44都道府県において地域別最低賃金額改定 -	厚生労働省賃金時間課	厚生労働 59(10)	2004.10 (44～45)
平成15年就業形態の多様化に関する総合実態調査結果の概況	厚生労働省雇用統計課	厚生労働 59(10)	2004.10 (52～53)
平成15年雇用動向調査結果の概況	厚生労働省雇用統計課	厚生労働 59(10)	2004.10 (54～55)
平成15年労働組合実態調査結果の概況	厚生労働省賃金福祉統計課	厚生労働 59(10)	2004.10 (56～57)
<特集> 外国人労働者 - 外国人労働者問題の現状/日本の労働力需給ギャップと外国人労働者問題、他 -	小川 誠ほか	日本労働研究雑誌 46(10)	2004.10 (1～54)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
労働経済の動き（国内・海外）	厚生労働省労働政策担当参事官室 ほか	労働統計調査月報 56(10)	2004.10 (2～11)
「平成16年版 労働経済の分析」（労働経済白書）の概要	厚生労働省労働政策担当参事官室	労働統計調査月報 56(10)	2004.10 (12～30)
平成15年技術革新と労働に関する実態調査結果の概況	厚生労働省賃金福祉統計課	労働統計調査月報 56(10)	2004.10 (31～34)
平成15年労働組合実態調査結果の概況 - 平成15年における労働組合の実態について -	厚生労働省賃金福祉統計課	労働統計調査月報 56(10)	2004.10 (35～39)
日本における技術的ショックと総労働時間 - 新しいVARアプローチによる分析 -	R . A n t o n B r a u n ほか	経済研究（一橋大学） 55(4)	2004.10.25 (289～298)
「終身雇用」の実態とその変化 - 戦後から1995年までの動向	山口 一男	経済産業ジャーナル 37(11)	2004.11 (62～65)
公務員制度改革の動向を読む（2） - 公務員制度改革と労働基本権 -	淵上 俊則	地方財務 (605)	2004.11 (106～127)
「団塊の世代の退職と日本経済に関する研究会」報告書について	鈴木 盛雄	ファイナンス 40(8)	2004.11 (6～12)
長期休暇の現状と定着推進策	第二特別調査室	立法と調査 (244)	2004.11.1 (62～69)
<特集> 就職できる大学 - 何のために大学はあるのか / 就職と大学 / 大学選び、他 -	金山 隆一 ほか	エコノミスト 82(62)	2004.11.9 (18～43)
<特集> 仕事と働き方の経済学 - 日本の産業構造転換と労働移動 / 若年労働者の雇用状況は変わるか、他 -	八代 尚宏 ほか	経済セミナー (599)	2004.12 (11～41)
(2) 海外事情			
2003～2004年 海外情勢報告（海外情勢白書）の概要	厚生労働省国際課	労働統計調査月報 56(10)	2004.10 (40～42)
アメリカのホワイトカラー・イグゼンプションの規則改正（1） - 規則改正の概要 -	棚木 敬	労務事情 41(1064)	2004.11.1 (66～72)
逆転した「35時間労働制」の評価 - EU東方拡大で西欧の産業空洞化、雇用流出は深刻 -	山本 一郎	世界週報 85(45)	2004.11.30 (52～54)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
関連法律篇			
1. 関連法律			
(1) 関連法律一般			
景観法の制定について	国土交通省都市計画課	運輸政策研究 7(3)	2004.10.29 秋季 (59～62)
個人情報保護への取り組み(11) - コクヨ -	中川 明彦	N B L (796)	2004.11.1 (38～41)
(2) 民法関係			
動産・債権譲渡に係る公示制度の整備に関する要綱の概要について	法務省民事局参事官	L E A S E 33(10)	2004.10 (2～8)
停止条件付債権譲渡契約と否認に関する最二小判平16・7・16と実務対応 - 判決の評価と解釈上の論点、他 -	山本 克己 ほか	金融法務事情 52(27)	2004.10.25 (10～18)
非営利法人・団体と民事責任(5) - 権利能力のない団体と責任 - 団体構成員の責任を中心として -	西島 良尚	金融法務事情 52(27)	2004.10.25 (19～29)
新破産法の概要(9・完) - 金融実務に関連する項目を中心に -	法務省大臣官房参事官ほか	金融法務事情 52(27)	2004.10.25 (30～40)
破産規則の概説	最高裁判所民事局参事官	N B L (796)	2004.11.1 (49～61)
新破産法の解説(9)	法務省大臣官房参事官ほか	N B L (796)	2004.11.1 (62～73)
平成15年法による改正担保物権法・逐条研究(7) - 短期貸借保護制度の見直し(下) -	山野目 章夫 ほか	N B L (796)	2004.11.1 (74～83)
債権の準占有者に対する弁済の効果	岡本 雅弘	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (4～5)
破産規則の要点	最高裁判所	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (42～48)
最高裁サブリース判決の方向性(上)	松岡 久和	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (49～62)
信託受益権に対して設定された質権の効力	金融法務委員会	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (71～75)
民事再生規則等の一部を改正する規則の概説	最高裁判所	N B L (797)	2004.11.15 (39～46)
新破産法の解説(10・完)	法務省大臣官房参事官ほか	N B L (797)	2004.11.15 (47～57)
(3) 商法関係			
平成16年改正会社法の解説(5) - 電子公告制度・株券等不発行制度の導入 -	法務省民事局民事法制管理官	商事法務 (1711)	2004.10.25 (23～31)
金銭債権流動化において否認リスクは回避できるか - 最近の「否認」事例にみる利害調整の実態 -	森 順子	金融財政事情 55(41)	2004.10.25 合併 (46～49)
平成16年改正会社法の解説(6) - 電子公告制度・株券等不発行制度の導入 -	法務省民事局民事法制管理官	商事法務 (1712)	2004.11.5 (32～43)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
再生ファンドから見た投資事業有限責任組合法 - 拡大された適用範囲とその評価 -	石塚 芳樹	M & A R e v i e w 18(6)	2004.11.15 (15～19)
会社法制の現代化とM & A に与える影響 (下)	菅 尋史ほか	M & A R e v i e w 18(6)	2004.11.15 (25～31)
営業譲渡の代替許可等が抗告審で取り消された事例 - - 日本コーリン株式会社の再生事件	松下 淳一	N B L (797)	2004.11.15 (25～32)
平成16年改正会社法の解説 (7) - 電子公告制度・株券等不発行制度の導入 -	法務省民事局 民事法制管理 官	商事法務 (1713)	2004.11.15 (23～35)
<特集> 会社法の暴走 - 種類株式 / 企業結合 / 株式交換 / 持ち株会社 -	濱條 元保 ほか	エコノミスト 82(63)	2004.11.16 (18～33)
動産譲渡担保の実行は企業価値の破壊につながるお それ - 企業資産に対する包括担保法制の検討が 急務 -	松田 佳久	金融財政事情 55(44)	2004.11.22 (38～42)
「会社法制の現代化に関する要綱案 (案) 」をめぐ って (2) <インタビュー>	江頭 憲治郎 ほか	J I C P A ジャーナル 16(12)	2004.12 (11～22)
株主総会決議反対株主による株式買取請求権	齊藤 拓史	M A R R (マール) 122)	2004.12 (14～17)
(4) 経済法関係			
証券取引法と監査人の独立性	弥永 真生	商事法務 (1711)	2004.10.25 (4～12)
<特集> 知的財産と競争政策 - 知的財産権に関 する競争政策の新しい動向について、他 -	稗貫 俊文 ほか	公正取引 (649)	2004.11 (2～32)
M T A (研究材料提供契約あるいは材料移転協定) を例とする知的財産境界域の契約と競争政策につ いて	熊倉 禎男 ほか	公正取引 (649)	2004.11 (34～35)
特許流通支援チャート - 車いす -	編集部	発明 101(11)	2004.11 (38～41)
証券クリアリングを巡る法的考察 - ネットिंगに係るルールのある方を中心に -	嶋 拓哉	金融法務事情 52(28)	2004.11.5 合併 (63～70)
(5) 国際法関係			
(6) 海外事情			
ドイツ法における株主代表訴訟の導入 - U M A G 報告者草案とわが国法制への示唆 -	高橋 英治	商事法務 (1711)	2004.10.25 (13～22)
米国会社・証券法判例研究：銀行融資に係る取締役 の注意義務と経営判断原則	吉井 敦子	商事法務 (1711)	2004.10.25 (41～43)
米国における反トラスト法の改正動向	編集部	商事法務 (1711)	2004.10.25 (48～49)
アメリカ会社法における注意義務 (1)	メルビン・A ・アイゼンバ ーグ	商事法務 (1712)	2004.11.5 (27～31)
E U における株主の権利強化の動き	編集部	商事法務 (1712)	2004.11.5 (44～45)
アメリカ会社法における注意義務 (2)	メルビン・A ・アイゼンバ ーグ	商事法務 (1713)	2004.11.15 (4～15)
英国における取締役・監査人の責任に関する法改正	編集部	商事法務 (1713)	2004.11.15 (36～37)

表 題	筆 者	誌 名 (巻 号)	発行年月日 (最初のページ～最後のページ)
社会・その他篇 1. 社会一般 (1) 社会一般 「終末期医療に関する調査等検討会」報告書について 社会人が学べる大学院・スキルアップ教育 - 信州大学インターネット大学院の経緯と現状 - 文化資産としての景観形成の時代へ - 景観法が問う国民の感性と行動 - 「強い保険者」が担う社会保険のマネジメント - 真の地域保険を実現する保険者機能の強化 - In from the cold : A U.S. defector to North Korea confesses to his crime ... (2) 海外事情 Best of Asia : The insider's guide to the very finest Asia has to offer 2. その他 (1) その他一般 規模別製造工業生産指数＜中小企業＞（平成16年 9月確報）＜中小企業庁＞ - 生産、前月比0.2%低下 - (2) 海外事情	厚生労働省医 政局総務課 不破 泰ほか 池辺 このみ 阿部 崇 Frederick, Jim Perry, Alex ほか 経済産業調査 会	厚生労働 59(10) 情報管理 47(8) ニッセイ基礎研 R E P O R T (92) ニッセイ基礎研 R E P O R T (92) T I M E 164(20) T I M E 164(21) 経済産業公報 (15647)	2004.10 (26～27) 2004.11 (547～553) 2004.11 (10～17) 2004.11 (18～21) 2004.11.15 (58～60) 2004.11.22 (37～60) 2004.11.24 (1～3)

